

今行きたい奈良旅

秋/冬

2024.10
|
2025.03

ならり

vol. 37

特集

紡がれてゆく

奈良の近代建築



古都奈良・ぶらり「近代建築」巡り

秋・冬のキャンペーン

〔保存版〕NARA EVENT CALENDAR

〔コラム〕お坊さまの一日「大安寺」

日帰りツアー「奈良満喫体験」

紡がれてゆく

奈良の近代建築

明治から昭和初期に建てられた奈良の近代建築は、時を経た今も「奈良らしさ」を保ちながら、まちの風景と美しく調和しています。古都奈良の観光といえば社寺巡りが定番ですが、近代建築に目を向けると、また違った奈良のまちなちの魅力が見えてきます。



フレンチルネサンス様式の現・奈良国立博物館 なら仏像館



1894
(明治27年)

← 知っておきたい →

Point

02 奈良市初の本格的洋風建築

明治27(1894)年完成の**帝国奈良博物館本館**(現・奈良国立博物館 なら仏像館)は、奈良市で最初の本格的洋風建築です。設計者は、宮内省内匠(たくみ)寮技師でヨーロッパの視察経験もある片山東熊(かたやまとうくま)。竣工時は洋風意匠が不評だったという説もありますが、根拠が不明瞭な部分も。現在では、鹿が遊ぶ奈良公園の洋風建築として幅広く親しまれています。

DATA(奈良国立博物館 なら仏像館)

📍 奈良市登大路町50 📞 050-5542-8600(ハローダイヤル) MAP P.21-22 ならまち周辺図

🕒 9:30~17:00(土曜は~19:00) 月曜休(祝日の場合は開館、翌平日休館) 📵 なし

※開館時間や休館日は変更となる場合があります。詳しくは、施設ウェブサイトをご確認ください

帝国奈良博物館本館
(現・奈良国立博物館 なら仏像館)
が完成

02

1891
(明治24年)

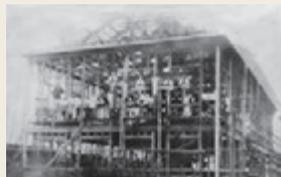
菊水楼(P5)が開業

← 知っておきたい →

Point

01 明治時代の奈良公園

明治13(1880)年、奈良の復興策として奈良公園が開設(興福寺の境内一部を公園化)しました。その後、来訪者をもてなすための旅館やお店が誕生。伝統建築の改修工事を行う尾田組の設計により、明治24(1891)年に開業した老舗の料亭・菊水楼もその1つです。菊水楼はその後、明治34(1901)年に本館を新築、翌年増築し、現在の形となりました。



菊水楼 新築工事の様子
※明治24(1891)年



開業時の外観(旧本館)
※撮影時期不明



1868
(明治元年)

明治維新

※奈良県の名称が初めて登場

1873
(明治6年)

工部大学校(工学寮)開校
(現在の東京大学工学部建築学科)

1877
(明治10年)

英の建築家、
ジョサイア・コンドル来日

1879
(明治12年)

工部大学校造家学科
第1回卒業

1880
(明治13年)

奈良公園開設
(辰野金吾、片山東熊など4名)
米の東洋美術史家、
アーネスト・フチロサが
初めて奈良を訪問

1895
(明治28年)

旧奈良県庁舎(P4インタビュ)が完成

03

01

「奈良らしさ」を感じる
近代建築のはじまり

奈良の建物といえば、世界遺産「古都奈良の文化財」の社寺を思い浮かべる人も多いのではないのでしょうか。実は近代にも「奈良らしさ」を感じることもできる魅力的な建築物が数多くあります。近代建築とは、一般的に明治から昭和初期に建てられた建物のことをいいます。その頃、奈良では、洋風のものだけでなく、伝統的な要素を取り入れた和洋折衷のものや、和風のものもたくさん建てられました。そんな奈良ならではの近代建築を、歴史的な環境や背景を交え、ご紹介いたします。まず、後世の奈良の近代建築に影響を与えたと考えられる2つの建物が、あります。**帝国奈良博物館本館**(現・奈良国立博物館 なら仏像館)と**奈良県庁舎**(旧奈良県庁舎)です。明治27(1894)年に完成した**帝国奈良博物館本館**は、翌年4月に開館。社寺に伝わる名器や重宝を保管・公開し、保護することを目的に、興福寺がもともと所有していた土地に設置されました。初めて登場した本格的洋風建築に、当時の人々は大変驚いたことでしょう。そして1年後の明治28(1895)年、奈良公園の建築意匠を方向づける建物、**奈良県庁舎**が興福寺塔頭・一乗院跡地に完成します。



旧奈良県庁舎
大和名跡写真帖(奈良県立図書館蔵)

奈良公園の建築意匠を方向づける建物、奈良県庁舎が興福寺塔頭・一乗院跡地に完成します。

近代建築の豆知識 ① 「ハーフトンバー様式」

15~17世紀のイギリスや中世の北ヨーロッパでよく用いられた木造建築の構造のひとつ。梁や柱が外部に露出、その間の壁面をレンガや漆喰などで埋めてつくる。表面に木材が半分ほど見えたり、壁と木材の部分が約半分の見た目になるのが特徴。明治以降の学校建築で多用され**奈良女子大学記念館**で見ることができる。

1909
(明治42年)

奈良ホテル(P5)が開業
奈良女子高等師範学校本館(現奈良女子大学記念館)(P8)が完成



棟の中央の頂塔(ランタン)や明かり取り窓(ドーマー窓)にも特徴のある現・奈良女子大学記念館



1908
(明治41年)

04

奈良観光の拠点に

奈良市総合観光案内所
(JR奈良駅旧駅舎)



近代化産業遺産に指定されている歴史ある建築物で、奈良の寺院の屋根を模した寺院風建築と鉄骨鉄筋コンクリートの和洋折衷様式が特徴的です。現在は、奈良市総合観光案内所として保存・活用されているため、近代建築を間近で見て、体感することができます。観光案内カウンターなど、様々なサービスで観光をサポート。奈良観光の始まりは、ぜひここからどうぞ!

DATA

●奈良市三条本町1082(JR奈良駅東口前) MAP P2122 C2
●9:00~19:00 無休 Pなし



奈良ホテル

知っておきたい

Point
04 和洋折衷と洋風建築

明治中期の奈良公園には、風致景観などにより帝国奈良博物館を除いて本格的な洋風建築はありませんでした。明治30年代以降は景観との調和により、奈良公園やその周辺には、外国人から見た和風を意識して建てられた和洋折衷の奈良ホテルや、北欧などに見られるハーフティンバー様式が特徴的な奈良女子高等師範学校本館(現・奈良女子大学記念館)が誕生しました。

現在

1940
(昭和15年)
南都銀行手貝支店
(現・奈良市きたまち郵便局観光案内所)
(P7)が完成

1934
(昭和9年)
国鉄奈良駅舎
(現・奈良市総合観光案内所)
が完成

1930
(昭和5年)
日本聖公会
奈良基督教会 会堂(P7)が完成

1929
(昭和4年)
志賀直哉旧居(P3)が完成

1926
(大正15年)
長壽會細菌研究所工場(現工場跡)(P6)が完成

1925
(大正14年) 鎌
六十八銀行奈良支店(現・南都銀行本店)(P8欄外)が完成

1922
(大正11年)
奈良県知事公舎
(現・紫翠ラグジュアリーコレクションホテル奈良)(P6)が完成

1919
(大正8年)
足立家住宅(現・中村家住宅)
たかばたけ茶論(P4)が完成



関野貞

知っておきたい

Point
03 影響を与えた建築家

現在の東京大学工学部で建築を学んだ建築家には、辰野金吾(たつのきんご)や片山東熊、長野宇平治(ながのうへいじ)のほかに、平城宮跡(へいじょうきゅうせき)を発見した関野貞(せきのただし)もいます。関野は、奈良の古代建築史学や文化財保護行政の基礎を作った研究者。彼が設計した奈良県産陳列所(現・奈良国立博物館 仏教美術資料研究センター)は、代表的な近代和風建築の1つです。

1902
(明治35年)
奈良県産陳列所
(現・奈良国立博物館 仏教美術資料研究センター)(P7)が完成

03

風致形成との調和と工夫により
奈良で生まれた「近代和風建築」

奈良県庁舎の設計を担当したのは、

明治26(1893)年に帝国大学を卒業した長野宇平治でした。長野は予算の制約やプレッシャーもある中、およそ1年で奈良県庁舎を完成させます。その意匠は、県の方針(擬洋風建築ではなく奈良公園にふさわしい和風の建物)を反映し、洋風と和風の特徴を併せ持ったものでした。この記念すべき建物を「近代和風建築」の嚆矢と位置づける研究者もいます。奈良の近代建築の方向性を決定づける出来事だったといえるでしょう。

このような歴史的な背景があり、

伝統的な和の様式と近代的な洋の様式をうまく取り入れた和洋折衷や近代和風の建物が誕生しました。中でも、菊水楼や奈良ホテル、奈良県知事公舎(現・紫翠ラグジュアリーコレクションホテル奈良)、奈良県産陳列所(現・奈良国立博物館 仏教美術資料研究センター)は、それぞれが特徴的な意匠をもつ「奈良らしい」近代建築です。

また、現在改装工事中の奈良監獄、

南都銀行本店など、建物の補修や保存、活用への取り組みも行われています。奈良市では、明治維新以降、日本が諸外国との交流の中で学んだ技術や知識が凝縮された建築作品が、今もなお大切に継承されています。ぜひ、この機会に、古都に息づく近代建築の素晴らしさにふれてみてはいかがでしょうか。

02

近代建築の豆知識 ② 「JR奈良駅旧駅舎の曳家工法」

JR奈良駅旧駅舎(現・奈良市総合観光案内所)は、古都奈良の玄関口として、今も昔も変わらず愛され続けています。2004年、新たな駅舎の建設にともない、旧駅舎を保存するため、曳家(レールの上に置いた鉄の棒で建物を水平に移動させる工法)により、北東に約18m移動。文化遺産の保存と活用が実現した好例といわれる。

この遺した偉人たち

of modern architecture.

多くの時間を奈良で過ごし、日常の体験を通じて、数々の作品を発表してきたふたりの偉人。その拠点となった旧居やゆかりの地を訪ねて、彼らが好んだ文化の香りにふれてみましょう。

明治38(1905)年、奈良市生まれ。大阪に写真店「光藝社」を開き、文楽の写真家として活躍。昭和20(1945)年、大阪大空襲をきっかけに奈良へ。戦後、仏像がアメリカに接収されるとの噂を聞き、写真への記録を決意。以来、奈良大和路の風景・仏像・伝統行事、万葉の花などを撮り続けた。



02
大和路を生涯愛した
奈良の名写真家
入江泰吉
Taikichi Irie



01
文人をも魅了した
「小説の神様」
志賀直哉
Naoya Shiga

明治16(1883)年、宮城県石巻市生まれ。学習院高等科を経て東京帝国大学に入学。無駄のない簡潔な文章は小説文体の理想のひとつとされた。大正14(1925)年に奈良へ移り、昭和4(1929)年に高畑に家を新築、家族と共に9年間暮らした。昭和24(1949)年、文化勲章を受章。代表作は『城の崎にて』『暗夜行路』など。

奈良を撮り続けた写真家の終の棲家

入江泰吉旧居

半世紀にわたり奈良を撮り続けた入江泰吉が、戦後から亡くなるまで暮らした住まいです。大正8(1919)年に吉城園(よしきえん)から移築されたと伝わる建物は、茶室を備える数寄屋風の木造平屋建て。前出の志賀直哉をはじめ、画家の杉本健吉、随筆家の白洲正子などが訪れ、入江はここで多くの文人や芸術家と交流を深めました。離れの暗室には使いやすく工夫された自作の棚などがあり、写真家としてのこだわりが見られます。



入江が愛した奈良の自然に囲まれた邸宅



1 吉城川に向かう応接間の眺めは格別で、川辺の紅葉も美しい 2 入江が万葉の植物を育て、世話をしながら写真の構想も練っていたという庭も散策できる 3 絵や書、仏像を彫るなど、入江が趣味にふけた光の差し込むアトリエ

MAP P21+22 E2

- ◆ 奈良市水門町49-2
- ☎ 0742-27-1689
- 🕒 9:30~17:00(入館は16:30まで)
- 💰 一般200円、高校生以下無料
- 🗓 月曜(休日の場合は開館、翌平日休館)
- 🚗 なし



旧居は風情ある町並みの水門町に

昭和の文豪が愛した奈良の邸宅

志賀直哉旧居

数寄屋(すきや)風の造りでありながら、西洋のアールデコ様式を取り入れたこだわりの建物には、見どころがたくさんあります。約20畳ある食堂は、数寄屋風、洋風、中国風を調和させた美しくモダンなつくり。志賀は、食堂や大きな天窓のあるサンルームなどで、毎月50人以上の来客をもてなしたといわれています。志賀を慕ってサンルームに多くの文人や画家が集い、「高畑サロン」と呼ばれていました。また志賀は、長編小説『暗夜行路』を、奈良高畑のこの旧居で完成させました。



志賀が自ら設計した自宅は美的な工夫が随所に



1 日差しの変化が少なく落ち着いた空間が広がる1階北側の書斎 2 約15畳のサンルーム。大きなガラス張りの天窓があり、床は特注の瓦(磚(せん))が敷かれている 3 アールデコ様式を思わせる白壁の天井、珍しい赤松の長押(ながし)などが特徴的な食堂

MAP P21+22 E2

- ◆ 奈良市高畑町1237-2
- ☎ 0742-26-6490(奈良学園セミナーハウス)
- 🕒 9:30~17:30(12月~2月は16:30まで)
- 💰 一般350円、中学生200円、小学生100円
- 🗓 年末年始(12/28~1/5)
- 🚗 なし



閑静な住宅街の一角に佇む

近代建築の豆知識 ③ 「数寄屋造りとアールデコ様式」

数寄屋造りとは日本の建築様式の1つで、木や竹など自然素材を生かした風流を感じるシンプルな意匠が特徴。ちなみに「数寄屋」とは茶室のこと。アールデコは、1910年~30年代にかけてフランスを中心とするヨーロッパ、そして米国で広まった装飾様式のこと。実用的で美しく直線的なデザインが人気を集めた。

建築史の専門家

教えて、増井先生!

奈良の近代建築の魅力

私の好きな奈良の近代建築と保存への願い

もともと近代建築は、地域を越えて共通の様式を基本にしています。バロックとかルネサンスとか。ただ、奈良では常に「奈良らしさ」が求められ、建築家たちには相応のプレッシャーがあったと思います。地域に根差した建築のあり方について、奈良ほど正面から取り組んだ都市はなかったでしょう。そこには「古都奈良らしさ」が常にあってまわったのです。奈良の特殊性であり宿命ですね。



日本聖公会奈良基督教会 会堂

私が好きな奈良の近代建築は、タイプが違いますが日本聖公会奈良基督教会 会堂 (P7) と南都銀行本店 (P8) です。もともとキリスト教の教会はこんな姿がよいという理想形があります。しかも、洋風の教会堂は各地で建てられていてその様式は知られていました。この教会堂の場合は、興福寺の境内地に建つということで、奈良の景観との調和を考える必要がありました。

平面図を見ると本格的な英国ゴシックの構成ですが、外観は和風。設計者は社寺建築の経験もある大木吉太郎(おおききちたろう)で、内部にも和の意匠、それも春日造などを意識した奈良の和風を楽しむように組み込んでいます。

一方、長野宇平治 (P2) が手掛けた南都銀行本店は対極的で、当時の建築家としては近代建築の理想の形のように感じます。奈良以外のまちにあってもおかしなく、建築家が地域性にとらわれずに設計したらこんな感じ、という建物です。長野は帝大を卒業した1年後に旧奈良県庁舎を手掛けました。それは県の方針(擬洋風建築ではなく、奈良公園にふさわしい和風の建物)を反映した洋風と和風の特徴を併せ持つものでした。本人も庁舎のモデルとするべく、実験的にやったと語っています。30年後、銀行建築の第一人者となって奈良に凱旋し、本格的洋風建築である南都銀行の意匠で反撃(?)に出たのではないかと思いますね(笑)。

近代建築の保存・活用例も増えています。個人や民間の小さな建物ですが、京終駅構内のハテナミドリ (P6) や工場跡 (P6) などに私は注目しています。最近では観光資源としての活用が一般的にみられますが、そうした考えから少し離れて、昔の建物を大事にしたいと思う人が一定数いるので、そういう人を応援する取り組みが必要だと思えます。地域とのつながりや建物を建てた人、住んでいた人などの想いを伝えていくこと。そんな近代建築の保存や再生にも目配りできる優しさがある世の中になるといいですね。



南都銀行本店

奈良の建築史って
おもしろいです!

Profile

増井 正哉 (ますい まさや)

1955年生まれ。京都大学・奈良女子大学名誉教授。都市史のほか、歴史遺産や文化財の保存・活用に取り組む。2021年4月「大阪くらしの今昔館」館長に就任、現在に至る。



近代建築を

Great people who preserved the legacy

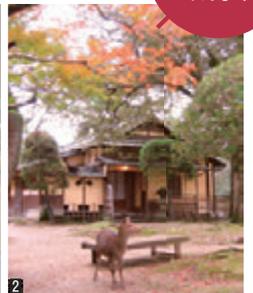
文化の香り立つ名所へ

文豪が食した料理を数寄屋風の離れで

料理旅館 江戸三

明治40(1907)年創業の料亭で、大正～昭和初期築とされる木造平屋の数寄屋造りの離れが8棟あります。文壇デビュー前の小林秀雄や、画家の堂本印象など長期で逗留する文人墨客も多かったそう。茶室に用いる火灯口(かとうぐち)を取り入れた「影向(ようこう)」の間は志賀直哉が好んだ部屋で、こぢんまりとして落ち着く空間。

部屋近くでは
鹿たちの
のんびり



1 志賀直哉が命名したと伝わる「若草鍋」(11,000円～)は、ホウレンソウを土台に具材をこんもり盛り付けた名物料理 ※提供は10月～3月のみ 2 奈良公園の中に位置するため、観光客だけでなく鹿たちも頻繁に訪れる。宿泊が可能な部屋もある

MAP P21-22 ならまち周辺図

- 奈良市高畑町1167
- ☎ 0742-26-2662(食事、宿泊ともに要予約)
- 🕒 11:30～14:30、17:00～21:00
- 🏠 不定休 📞 なし



志賀が好んだ影向の間
※本人が使用した丸机を出して撮影(通常はありません)

洋画家が設計した南仏風の住まい

中村家住宅(旧足立家住宅) / たかばたけ茶論

志賀直哉旧居の西隣にあるガーデンカフェ。大正8(1919)年に洋画家・足立源一郎の邸宅として建てられた木造2階建ての洋館と周囲の土堀は、国の登録有形文化財に指定されています。昭和初期、志賀直哉旧居に文化人が集った“高畑サロン”のように「集える場にしたい」と、洋画家の故・中村一雄氏と、妻の紀矩子夫妻が自宅の庭を開放し、40年ほど前にオープンした人気スポット。



1 洋画家・足立源一郎が欧州から帰国後に建てたアトリエや庭は、のどかで開放的な雰囲気 2 樹齢100年を越すというヒマラヤ杉 3 アイスティー750円とともに味わいたい定番のチーズケーキ700円(セット割引あり)

MAP P21-22 E2

- 奈良市高畑町1247
- ☎ 0742-22-2922(たかばたけ茶論)
- 🕒 14:00～18:00(L.O.17:30)
- 🏠 月曜～木曜(祝日の場合は翌平日) 📞 なし



7-4のP9が
カフェの入口

近代建築で昼食を Lunch in modern architecture building



歴史を感じるレトロモダンな建物でカフェ&ランチタイムを。奈良の美食とともに、美しい装飾や建築家のこだわりにも思いを馳せてみましょう。



4 明治・大正時代にタイムスリップしたかのような美しい空間 5 歴代の料理長から受け継がれてきた伝統の仏料理に、モダンな発想を取り入れたメニューで構成する「三笠」のランチコース(5,445円〜※10月より変更予定)

1 吹き抜けのフロントエリアにある人気撮影スポットの大階段には赤膚焼(あかはだやき)の擬宝珠(ぎぼし)が取り付けられている 2 アインシュタインが弾いたピアノなども展示されている本館ロビーの桜の間(17:00~20:00は宿泊者のみ利用可) 3 周囲となじむよう和風の外観となり、屋根には宮殿や仏殿に見られる鴟尾(しび)を配置

創業当時から続く伝統の味わいを

奈良ホテル

MAP P21・22 ならまち周辺図

「関西の迎賓館」として明治42(1909)年に誕生。辰野金吾(P2)設計の建物は、鳥居と組み合わせさせた暖炉、春日大社の釣灯籠を模したシャンデリアなどが飾られた和洋折衷の空間。重厚で華やかな「桃山御殿風檜造り」といわれ、美しい佇まいが特徴的です。国内外の要人や著名人に愛されるメインダイニングルーム「三笠」では、大和野菜など地産食材を織り込んだ王道のフランス料理を堪能できます。

メインダイニングルーム「三笠」

- 奈良市高畑町1096
- 0742-24-3044
- 7:00~10:00(L.O.9:30)、11:30~15:00(L.O.14:00)、17:30~21:00(L.O.20:00)
- 無休 あり



4 丸い窓に丸い照明、折上格(おりあげごう)天井が特徴的な部屋『丸窓』 5 大和牛や奈良産の野菜など、厳選された食材のおいしさを引き出す料亭の料理は格別。昼会席(16,500円)。食事は床の間がある様々な個室でいただける

1 正面に建つのは明治34(1901)年建築の木造3階建て本館 2 水に浮かぶ菊の文様など現在では再現が難しい意匠を随所に見ることができる 3 来館するだけで利用できる「明日棚(あしたな)」は、菊水楼を訪れた記念に思い出や気持ちを綴り、手紙を投函する場所。菊水楼別館奥にデスクが設置されているので、未来の自分に手紙を書いてみよう

受け継がれる老舗料亭の美意識はおもてなしにも

菊水楼

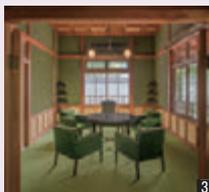
MAP P21・22 ならまち周辺図

明治24(1891)年、興福寺興善院跡に創業。130余年の歴史を紡ぐ、奈良屈指の名店として多くの著名人も訪れています。本館玄関の天井や旧本館の階段の手すりなどには菊水模様の意匠が施されるほか、奈良・円成寺の部材を譲り受けた床柱などを至るところに取り入れています。歴史ある料亭として、奈良の行事に合わせた伝統的な会席料理が楽しめます。

料亭菊水楼

- 奈良市高畑町1130
- 0742-23-2001
- 11:00~15:00(最終入店13:00)、17:00~20:30(最終入店18:00)
- 火曜・水曜 あり





1旧奈良県知事公舎の趣はそのままに現代によみがえらせた建物 2吹き寄せちらしや季節の土瓶蒸し、華やかな八寸などが楽しめるランチコース「紫苑(しおん)」(7,337円) 31951年11月に昭和天皇がサンフランシスコ講和条約と日米安全保障条約の批准書に署名した旧県知事公舎の「御認証の間」 4広く立派な床の間や往時の欄間(らんま)を残したレストラン「翠葉」

奈良の食文化からヒントを得た独創的な料理

紫翠 ラグジュアリーコレクションホテル 奈良

(旧奈良県知事公舎/吉城園)

MAP P21-22 ならまち周辺図

大正11(1922)年に建造された奈良県知事公舎を、2023年8月、趣を残しながらホテルメイン棟にリノベーション。知事公舎の客間を修復したレストラン「翠葉」では、古都奈良の食文化や伝統を感じることができる“ガストロノミージャーニー”をテーマに、奈良の食材や調理法を取り入れた新感覚の独創的なメニューを味わうことができます。

レストラン「翠葉」

- 奈良市登大路町62
- ☎ 0742-93-6532
- 7:00~10:00、12:00~14:30、17:30~21:00
- ☎ 無休
- 📍 あり



1丸窓から庭を眺められるテーブル席の部屋 2まずはそのまま、次は薬味を合わせ、最後にお茶づけと味の変化を楽しむ江戸川名物 おひつまぶし(4,000円)。創業70年を超える江戸川では継ぎ足しのタレで、江戸風の背開きにした国産鰻を焼き上げる 3レトロかわいい洋館の応接間 4織維業を示す典型的な糸屋格子が残る外観

元呉服商の邸宅で味わう関東風の鰻

江戸川 ならまち店

MAP P21-22 ならまち周辺図

築140年以上の町家を改築した関東風の鰻(うなぎ)専門店。元の建物は明治初期に呉服商の関家により建築され、のちに織維問屋の宮島家の邸宅となりました。道路拡幅により庭や茶室は取り壊されましたが、主屋と大正時代の洋館応接間、見世蔵などが残っています。主屋は太く大規模な梁や箱階段、柱の美しいガラス戸など見どころがたくさん。

- 奈良市下御門町43
- ☎ 0742-20-4400
- 11:00~15:00(L.O.14:30)、17:00~21:00(L.O.20:00)
- ☎ 第3木曜
- 📍 なし

ちょっと寄って行きませんか?

レトロかわいいあの店へ

ノスタルジックな工場跡でホットと息

工場跡(旧長壽會細菌研究所工場)



1一見工場に見えない切妻屋根の建物 2奈良市田原地区の竹西農園の上ほうじ茶を使った白玉だんごほうじ茶ラテのセット(1,100円)

MAP P21-22 D1

日本聖公会奈良基督教会 会堂(P4)を手がけた大木吉太郎が大正14(1925)年頃に設計した木造建築で、主に乳酸菌飲料を研究開発する工場として使われていました。下見板張(したみいたばり)の外観が特徴的で、多くの機器類が残る点も近代食品工場の姿として貴重。カフェでは奈良特産の大和茶などが楽しめ、朝食も人気。

CAFE 工場跡事務室(旧事務室+荷造室)

- 奈良市芝辻町543 ☎ 0742-22-2215
- 金曜11:00~17:30、土日祝8:30~17:30 ☎ 月曜~木曜 📍 なし

電車を眺めながらくつろげる空間

ハテナミドリ(京終駅舎)



1ごはんやおにぎり、トーストなどとスープを組み合わせるランチ(1,000円~) 2主に檜を使用した京終駅舎

MAP P21-22 D3

明治31(1898)年に開業したJR万葉まほろば線の京終駅。木造平屋建ての駅舎を開業当時に近い姿に復元した際、観光案内所とカフェ「ハテナミドリ」をオープン。店内からは、ホームを間近に見ることができます。週替わりスープがメインのランチやスイーツなどは、どれも手作りで優しい味わい。

- 奈良市南京終町211 京終駅舎内 ☎ 070-1849-1033
- 11:30~14:00、14:30~16:00(土日祝11:00~16:00)
- ☎ 水曜 📍 なし

おさんぽ



MAP P21-22 D2
 明治41(1908)年に設置、昭和3(1928)年に鍋屋町から現在の半田横町に移転し改築。地域住民にも愛される、木造洋風建築のかわいい外観が目を引く観光案内所。

奈良警察署鍋屋連絡所
 (現・奈良市きたまち鍋屋観光案内所)



MAP P21-22 ならまち周辺図
 昭和5(1930)年に竣工された珍しい和風のキリスト教会。毎週日曜午前の礼拝は参加自由。日曜午後には、礼拝堂の見学ができる。

日本聖公会奈良基督教会会堂
 親愛幼稚園舎

● 奈良県庁



世界遺産 興福寺



帝国奈良博物館本館
 (現・奈良国立博物館 なら仏像館)



MAP P21-22 ならまち周辺図
 明治35(1902)年竣工、奈良県物産陳列所として開館。構造は洋風だが、平等院鳳凰堂を彷彿させる左右対称の優美な姿が特徴的。内部の一般見学は不可。

奈良県物産陳列所
 (現・奈良国立博物館 仏教美術資料研究センター)



元興寺 **世界遺産**

● 一之鳥居
 料理旅館 江戸三



浮見堂

飛火野



春日大社 **世界遺産**

足立家住宅 (現・中村家住宅/たかばたけ茶論) 志賀直哉旧居

至 天理

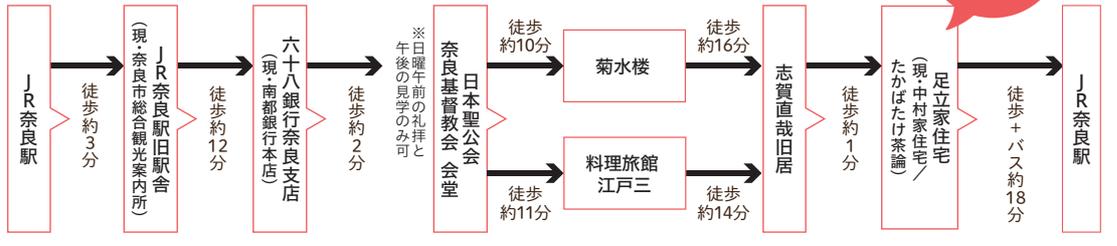
至 滝坂の道



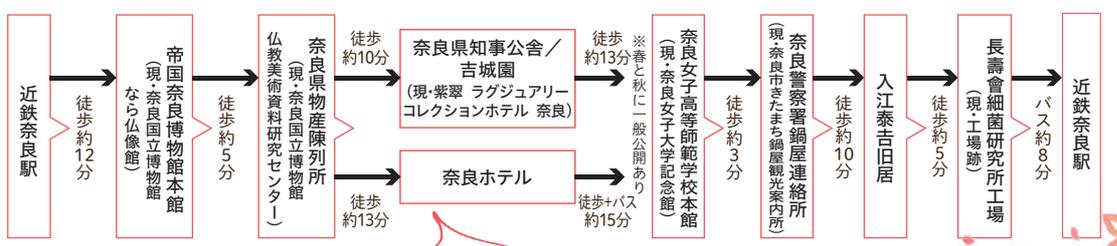
若草山 ▲

ガーデンカフェ「たかばたけ茶論」のみ利用可能です!

モデルコース 1
 近代文化の香り漂う奈良
 ならまち～高畑周辺



モデルコース 2
 アカデミックな名所を巡る
 奈良公園～きたまち周辺



どちらかごランチ!

今、訪りたい！奈良市内の近代建築

訪れたら Checkを！

- 帝国奈良博物館本館
 (現・奈良国立博物館 なら仏像館) **重文** P1
 設計:片山東熊 竣工年:明治27(1894)年
- JR奈良駅旧駅舎(現・奈良市総合観光案内所) P2
 設計:柴田四郎・増田誠一
 竣工年:昭和9(1934)年
- 旧奈良県庁舎**
 設計:長野宇平治 竣工年:明治28(1895)年 P1
 ※現存せず
- 志賀直哉旧居 P3
 設計:志賀直哉 竣工年:昭和4(1929)年
- 入江泰吉旧居 P3
 設計:不詳 竣工年:大正8(1919)年
- 足立家住宅 P4
 (現・中村家住宅/たかばたけ茶論) **有**
 設計:足立源一郎 竣工年:大正8(1919)年
- 料理旅館 江戸三 P4
 設計:不詳 竣工年:大正～昭和初期(明治40年創業)
- 奈良ホテル P5
 設計:辰野金吾・片岡安 竣工年:明治42(1909)年
- 菊水楼 **有** P5
 設計:尾田組 竣工年:明治24(1891)年
- 奈良県知事公舎/吉城園 P6
 (現・紫翠 ラグジュアリーコレクションホテル 奈良)
 設計:岩崎平太郎
 竣工年:大正11(1922)年/大正8(1919)年
- 江戸川 ならまち店 P6
 設計:不詳
 竣工年:明治初期(和館部分)/大正期(洋館部分)
- 長壽會細菌研究所工場 P6
 (現・工場跡) **有**
 設計:大木吉太郎 竣工年:大正14(1925)年頃
- 京終駅舎(ハテノミドリを併設) P6
 設計:不詳 竣工年:明治31(1898)年
- 奈良県物産陳列所 P7
 (現・奈良国立博物館 仏教美術資料研究センター) **重文**
 設計:関野貞 竣工年:明治35(1902)年
- 南都銀行手貝支店 P7
 (現・奈良市きたまち転歩門観光案内所)
 設計:岩崎平太郎 竣工年:昭和15(1940)年
- 奈良警察署銅屋連絡所 P7
 (現・奈良市きたまち銅屋観光案内所)
 設計:不詳 竣工年:明治41(1908)年
- 日本聖公会奈良基督教会 会堂 **重文** P7
 設計:大木吉太郎 竣工年:昭和5(1930)年
- 奈良女子高等師範学校本館 P8
 (現・奈良女子大学記念館) **重文**
 設計:山本治兵衛 竣工年:明治42(1909)年
- 六十八銀行奈良支店 P8
 (現・南都銀行本店) **有**
 設計:長野宇平治 竣工年:大正15(1926)年
 ※2025年春、本店機能は新大宮に移転
- 旧奈良監獄** **重文**
 設計:山下啓次郎 竣工年:明治41(1908)年
 ※2026年春のホテル開業に向け、現在改装工事中

重文 重要文化財 **有** 国登録有形文化財



近代建築の本や奈良観光のヒントも！

Information

ならり × 啓林堂書店

「奈良の木と建築展」

2023年12月にブックカフェ「書院 SHOIN」をオープンするなど、地域密着の書店として人気を集める啓林堂書店。今回、近鉄奈良駅前の奈良店で、近代建築などをテーマとしたフェアを実施します。関連書籍のコーナーやパネルの展示などを予定。奈良観光の合間に、ぜひお立ち寄りを。

[実施日] 2024年9月6日(金)～10月14日(月・祝)
 [場所] 啓林堂書店 奈良店 2F「書院 SHOIN」前 [住所] 奈良市西御門町1-1
 [時間] 9:00～21:00 [お問い合わせ] ☎0742-20-8001

参考文献：千田 稔(監修) 奈良県(編集)、『奈良公園の案内書～極(きわみ)～』。初版、角川アスキー総合研究所、2024、176p. p.132-139

近代建築の豆知識 ④ 「今後の近代建築の保存・活用に関する話題」

08 [南都銀行本店]は2025年春に新大宮に移転。国の登録有形文化財である現在の本館は、地域活性化につなげる予定。また国の重要文化財である[旧奈良監獄]は、2026年春のホテル・ミュージアム開業を目指し、現在改装工事が進められている。

秋夜の奈良旅

世界遺産5社寺夜間特別参拝と夕景・夜景観賞

2024

2024年11月1日(金)〜30日(土) ※開催日時は社寺により異なります
期間中の毎週(金)・11月3日(祝) ※開催日時は社寺により異なります

奈良市内では「世界遺産5社寺」で今年も秋の夜を満喫できる「秋夜の奈良旅2024」を、11月の毎週金・土曜と11月3日に開催。夜ならではの儼かな空気に包まれながら、ゆったりと参拝できます。

協力：奈良市、近畿日本鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、奈良交通株式会社、阪神電気鉄道株式会社、歴史街道推進協議会、山陽電気鉄道株式会社



春日大社 万燈籠イメージ

春日大社

国宝・御本殿夜間特別参拝と万燈籠特別開催

朱色に輝く御本殿(国宝)夜間特別参拝と御本社回廊内約1,000基の釣燈籠に浄火が灯される万燈籠が行われます。

日程 期間中の(金)のみ

時間 17:30~20:00(17:00に一旦閉扉。19:45受付終了)※御朱印授与は20:00まで

特別参拝料 700円



興福寺 中金堂

興福寺

中金堂 夜間特別参拝

木造四天王立像(国宝)や色鮮やかな法相柱などが拝観できます。創建時(奈良時代)の規模や仕様で復元された、お堂の夜の姿も壮観です。

日程 期間中の(金)・(土)

時間 17:30~20:00(17:00に一旦閉扉。19:45受付終了)※御朱印授与は20:00まで

拝観料 大人(大学生含む)500円、学生(中学生)300円、小人(小学生)200円 ※未就学児は無料



元興寺 極楽堂(本堂)

元興寺

国宝・極楽堂(本堂)夜間特別参拝と境内ライトアップ ほか

極楽堂(本堂 ※国宝)の夜間特別参拝と境内のライトアップが行われるほか、通常非公開の禅室(国宝)の扉が開放され、所蔵の須田剋太画伯の大作品が灯で照らされます。

日程 期間中の(金)・(土)

時間 18:00~20:00(17:00に一旦閉扉)

※御朱印授与は20:00まで

特別参拝料 500円

期間中の土曜日に運行♪



唐招提寺 金堂

唐招提寺

国宝・金堂 夜間特別参拝

創建時(奈良時代)の姿を残す金堂(国宝)で、盧舎那仏坐像、薬師如来立像、千手観音立像(全て国宝)が拝観できます。通常、夜の拝観は年に数回しか行われないため、貴重な機会です。

日程 11月2日(土)・3日(祝)

時間 17:30~20:00(17:00に一旦閉扉。19:45受付終了)※御朱印授与は20:00まで

拝観料 500円

バスガイドが同乗します! 要予約



薬師寺 金堂

薬師寺

白鳳伽藍夜間特別拝観

薬師寺の中心のお堂であり、本尊薬師三尊像(国宝)をまつる金堂が特別に拝観できます。東塔(国宝)と西塔も開扉されます。初層の扉が開けられ、内部を見ることが出来ます。

日程 11月2日(土)・3日(祝)

時間 17:30~20:00(17:00に一旦閉扉。19:45受付終了)※御朱印授与は20:00まで

夜間特別参拝料 1,000円

この期間限定のツアー企画も! (→P.19・20)

世界遺産社寺周遊バス

周遊バスで参拝へ

夜間参拝へのアクセスには、電車・定期路線バスのほかに、JR・近鉄奈良駅発着の「世界遺産社寺周遊バス」が便利です。「秋夜の奈良旅2024」期間中の毎週土曜日に、世界遺産社寺を周遊するバスを運行予定。

◆奈良公園ルート(予定)◆

約20分間隔で運行
運賃250円

※いずれも小学生以上、1名1乗車あたりの料金。6歳未満の運賃の規定は奈良交通の「バス運賃の区分」に準じます。

奈良若草山トワイライト・夜景観賞バス

夕景から夜景へと移ろう時間帯に、特別に運行する定期観光バスで、若草山の夜景(新日本三大夜景)が楽しめる山頂へ出かけませんか。ゆったり座って楽しめます。帰りは途中下車をして、夜間参拝へ向かうのもおすすめです。

【運行日】11月2日・3日・9日・16日・23日・30日

(「秋夜の奈良旅2024」期間中の毎週(土)と3日(祝) ※23日は(祝))

【運行経路】JR奈良駅(東口4番のりば)16:00発 →近鉄奈良駅(奈良ラインハウス前定期観光バスのりば)16:05発 →若草山山頂16:30着…1時間山頂に滞在…17:30発 →春日大社本殿17:58着 →近鉄奈良駅18:05着 →JR奈良駅18:10着 ※復路「春日大社本殿」は降車のみとなります。

【往復料金】大人(中学生以上)1,000円、小児(小学生以下)500円(税込)

【予約・お問い合わせ】

奈良交通定期観光バス予約ページ(24時間受付)

奈良交通総合予約センター ☎0742-22-5110(9:00~19:00年中無休)

※雨天時も運行しますが、夕景が見えない場合があります。また荒天時は運休する場合があります。

※日没時間により夕景、夜景が見られる時間帯が異なります。あらかじめご了承ください。



ご予約はこちらから♪



路地ぶら

ならまち・きたまち 2025

NEWS 2

2025年1月4日(土)～2月28日(金)

奈良市街地をぶらりと巡る冬のキャンペーン「路地ぶら」。前回好評だった「ならまち・きたまち」エリアで2025年も開催します。期間限定の特別御朱印が授与されるほか、なら・観光ボランティアガイドの会「朱雀」による案内付き拝観も。この冬は、ならまち・きたまちの路地をぶらり散策しませんか。



阿弥陀寺 悲田院 本尊「三軀一佛観音」

人気の「ならまち」「きたまち」エリアで期間限定御朱印巡りやお寺の案内付き拝観などが楽しめます！

①期間限定！特別御朱印がいただけます

ならまち・きたまちにある5つのお寺・神社で、キャンペーン期間限定の特別御朱印が授与されます。

授与期間 1月4日(土)～2月28日(金)

参画寺社(予定)

- ・真言律宗元興寺
- ・十輪院 般若寺
- ・御霊神社 崇道天皇社



十輪院 石仏龕

②案内付き拝観&御朱印授与のお寺もたくさん！

通常は一般公開していない寺院などで、期日限定の案内付き拝観や、御朱印が授与されます。

※御朱印は書置きでのお渡しを基本としています。

※御朱印の授与数に限りのあるお寺もあります。ご了承ください。

※御朱印納経料、拝観料については各寺にてご確認ください。

<案内付き拝観&御朱印授与>スケジュール(予定)

■1月の土日(12:30～16:30(予定))

ならまち=阿弥陀寺(悲田院)、西光院、聖光寺、小塔院、法徳寺
きたまち=西福寺、浄國院、浄福寺

■2月の土日(12:30～16:30(予定))

ならまち=興善寺、高林寺、金鉢寺、称念寺、誕生寺、徳融寺
きたまち=空海寺、五劫院、念聲寺



浄國院 阿弥陀如来像

冬のグルメ企画も登場予定！



詳細は後日、奈良市観光協会公式サイトにてお知らせします。

冬の鹿寄せ



ナチュラルホルンの音色に誘われて、春日大社境内 飛火野に鹿が集まる奈良の朝の風物詩。

日程 1月4日(土)～2月24日(日)の土日祝 ※1月25日(土)・26日(日)を除く

時間 10:00～ 場所 春日大社境内 飛火野



特別協力：なら・観光ボランティアガイドの会「朱雀」

協力：奈良市、近畿日本鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、奈良交通株式会社、阪神電気鉄道株式会社、歴史街道推進協議会、山陽電気鉄道株式会社

NEWS 1・2について詳しくは▶奈良市観光協会公式サイト <https://narashikanko.or.jp/>へ

※情報は2024年8月時点のもので、予告なく変更される場合があります。各寺社の拝観スケジュールなどは奈良市観光協会公式サイトで公開予定の特設サイトをご確認ください。

お問い合わせ：奈良市観光協会 ☎0742-30-0230(平日9:00～17:30)



▼通販



▼地図



砂糖傳 増尾商店 安政元年創業
ならまちの砂糖商

JR奈良駅西口直結。

奈良公園や東大寺、春日大社など、
世界遺産まで徒歩圏内。





ホテル日航奈良

■JR奈良駅西口直結
近鉄奈良駅より徒歩12分



TEL.0742(35)8831 www.nikkonara.jp

伝統的工芸品【奈良筆】 書道用品 筆ペン 化粧筆

筆あかしや



創業300年の技と心で
暮らしを彩る筆づくり

伝統工芸士による実演
筆づくり体験
ぜひ奈良の思い出づくりを

奈良市南新町 78-1 TEL.0742-33-6181
<http://www.akashiya-fude.co.jp>



トヨタレンタリース奈良

本社・JR奈良駅前店

TEL 0742-22-0100
奈良市杉ヶ町31番地
8:00～20:00



近鉄奈良駅前店

TEL 0742-26-2229
奈良市西御門町11番地4
8:00～20:00

ここに響く
おもてなしを...



猿沢池のすぐ近く。
奈良の風情をゆったり
ご堪能いただける宿



古都奈良の宿

飛鳥荘

奈良市高畑町1113の3
(近鉄奈良駅より徒歩約8分)
TEL 0742-26-2538
<http://www.asukasou.com>



家内安全・商売繁昌・開運・厄除・縁結・建除方障・交通安全

三輪明神

日本最古の神社

奈良国立博物館 第76回 正倉院展



黄金瑠璃鍔背十二稜鏡(南倉)

提供：宮内庁正倉院事務所

正倉院【国宝】は奈良時代に東大寺を建立した聖武天皇遺愛の品々を中心とする約9,000件の宝物を収蔵。今回は、聖武天皇が使用したとされる錦張りの肘おきをはじめ、美しい七宝細工の鏡など、幅広い分野から57件(そのうち10件は初出陳)の宝物が出陳される。観覧には原則、事前予約制の「日時指定券」の購入が必要。



紫地鳳形錦御軾(北倉)



黄瑠璃魚形(中倉)



浅緑瑠璃魚形(中倉)



深緑瑠璃魚形(中倉)



碧瑠璃魚形(中倉)

MAP P21+22 E2 → 特集 P.1

10月26日(土)～11月11日(月)
 8:00～18:00(金・土・日、祝日は～20:00)
 ※入館は閉館の60分前まで
 050-5542-8600(ハローダイヤル)
<https://www.narahaku.go.jp/>(奈良国立博物館)
<https://shosoin-ten.jp/>(正倉院展公式サイト)

やくしじ 薬師寺
てんむき 天武忌

小倉遊亀画伯が奉納された天武天皇・持統天皇・大津皇子の御絵像を食堂におまつりし、天武天皇のご遺徳を偲ぶ法要が営まれる。

MAP P21+22 A3
 10月8日(火)
 18:30～(食堂にて)
 0742-33-6001
<https://yakushiji.or.jp/>

かすがたいしゃ 春日大社
ちやうようのせつくさい 重陽節供祭・献香之儀

菊の節供ともいわれ、康和3(1101)年に始まると伝わる。国の安泰と万物の幸福を祈る。

MAP P21+22 E2
 10月9日(水)
 10:00～
 0742-22-7788
<https://www.kasugataisha.or.jp/>

さいだいじ 西大寺
こうみょうしんごんどうしゃかじだいほうえ 光明真言土砂加持大法会
(光明真言会)

文永元(1264)年から続く西大寺一門(真言律宗)最大の法要。毎年10月3日～5日の3日間、本尊・釈迦如来立像【重文】の前に置かれた土砂を光明真言を唱えて加持し、昼夜続けて法要を営む。

MAP P21+22 A1
 10月3日(木)～5日(土)
 10月3日14:00～10月5日12:00
 0742-45-4700 <http://saidaiji.or.jp/>

ならづひこじんじや 奈良豆比古神社
おきなまい 翁舞

秋祭りの宵宮(よいみや)に町内の翁舞保存会によって奉納される古式ゆかしい儼かな舞。能楽の原点といわれる国の重要無形民俗文化財。口伝による謡と舞を翁の姿で披露する。3人翁による舞、千歳と三番叟の問答に特色がある。

MAP P21+22 E4
 10月8日(火) 20:00～ 0742-23-1025
 (神職が常駐していないため、お問い合わせにはご注意ください)

やはらじんじや かみふかわちやう 八柱神社(上深川町)
だいもくたて 題目立

平成21(2009)年、ユネスコ無形文化遺産に登録された民俗芸能が、秋祭りで奉納される。独特の節回しが特徴。

MAP P21+22 G5
 10月12日(土)
 0743-82-0201(都庁行政センター)
 19:00～21:00

シェフェスタ

今年で16回目を迎える“奈良の食材とシェフの祭典”。奈良ならではの地域食材を使った県内最大級のグルメイベント。

MAP P21+22 D2
 10月12日(土)～10月20日(日)
 10:00～17:00
 奈良公園 登大路園地(奈良県庁前の芝生広場)ほか
 0743-73-8877(シェフェスタ事務局)
<http://nara-foodfestival.jp/>



秋桜 こすもす

般若若寺 はんげにやじ

提供：般若寺
 見頃：10月上旬～11月中旬 MAP P21+22 D1



薔薇 ばら

靈山寺 りやうせんじ

提供：靈山寺
 見頃：10月中旬～11月上旬 MAP P21+22 E4

さいだいじ 西大寺
あき おおちゃもりしき 秋の大茶盛式

特大の茶碗で抹茶をまわり飲みする「一味和合」が理念の伝統行事。副席も併い境内5ヶ所をめぐる。志納料1人4,000円(当日券もあるが、事前予約がおすすめ)

MAP P21+22 A1
 10月13日(日)
 9:00～15:00 0742-45-4700
<http://saidaiji.or.jp/>

しか つの 鹿の角きり

雄鹿の角による事故防止のため、角を切る伝統行事。はっぴ姿の勢子(せこ)たちが鹿を捕りおさえ、神官役が角を切る。詳細はウェブサイトを確認を。※小雨決行、荒天時中止

MAP P21+22 E2
 10月12日(土)～10月14日(月・祝)(予定)
 11:45～15:00(開場11:15 最終入場14:30)
 チケット販売10:45～14:30
 鹿苑(春日大社境内 角きり場)
 0742-22-2388(一般財団法人 奈良の鹿愛護会)
<https://naradeer.com/>

とうだいじ 東大寺
だいおつ あきまつ 大仏さま秋の祭り

天平15(743)年10月15日に聖武天皇の「大仏造立の詔(みことり)」が発せられた日を記念した法要。大仏讃歌が奉納され、表千家による献茶式も行われる。

MAP P21+22 E1+E2
 10月15日(火)
 10:00～
 0742-22-5511
<https://www.todaiji.or.jp/>

とうしうだいじ 唐招提寺
しゃかねんぶつえ 釈迦念仏会

鎌倉時代に貞慶(解脱上人)が始めた800年続く伝統行事。早朝・昼・夜と1日に3度の法要が礼堂【重文】で営まれる。(礼堂特別公開→P.17)

MAP P21+22 A3
 10月21日(月)～10月23日(水)
 21日14:00～、19:00～
 22日4:00～、14:00～、19:00～
 23日4:00～、7:00～
 0742-33-7900
<https://toshodaiji.jp/>

11月



提供:大安寺

大安寺 開山忌(道慈律師忌)

奈良時代の初めに、壮大な大安寺伽藍を整えた道慈律師の遺徳を偲び、律師が始めた大般若転読法要が営まれる。

MAP P21-22 C3 詳しくはP.18へ
 11月2日(土)
 14:00~
 0742-61-6312
<https://www.daianji.or.jp/>



提供:春日大社

春日大社 明治祭・文化の日萬葉雅楽会

祭典後、林檎の庭で舞楽が奉納され、萬葉植物園の浮舞台で萬葉雅楽会が行われる。

MAP P21-22 E2
 11月3日(日・祝)
 明治祭10:00~
 文化の日萬葉雅楽会13:00~
 0742-22-7788
<https://www.kasugataisha.or.jp/>



元興寺 禅室

秋夜の奈良旅2024

奈良市内では、「秋夜の奈良旅2024」を11月の毎週金・土曜と11月3日に開催。世界遺産5社寺で夜間参拝が行われ、期間中は奈良若草山トワイライト・夜景観賞バスや、期間限定の関連ツアーも実施される。

[夜間参拝]春日大社、興福寺、元興寺、唐招提寺、薬師寺
 MAP P21-22 A3-D2-E2 詳しくはP.9へ
 11月1日(金)~30日(土) 期間中の金・土
 ※一部土曜のみ、11月2日(土)・3日(日・祝)のみ
 ※実施内容・日時は社寺により異なる
 0742-30-0230(奈良市観光協会)
<https://narashikanko.or.jp/>

行基さん大感謝祭

奈良時代、各地で池や橋の建設に取り組み、東大寺の大仏建立にも貢献した僧・行基の功績をたたえ感謝するイベント。毎年秋に、春日大社境内・飛火野で開催される。詳細はウェブサイトを確認を。 ※雨天決行、荒天時中止

MAP P21-22 E2
 11月10日(日)
 11:00~16:30(予定)
<https://gyoki.jp/>

薬師寺 慈恩会

法相宗の宗祖・唐の慈恩大師の忌日に慈恩大師の軸を掲げて大師の遺徳をたたえる法要。薬師寺と興福寺で交互に行われ、2024年は薬師寺で厳修される。

MAP P21-22 A3
 11月13日(水) 19:00~
 0742-33-6001
<https://yakushiji.or.jp/>

奈良町見知り

「きたまち」・「ならまち」・「高畑」・「京終・紀寺」エリアからなる奈良町一帯の魅力を発信するイベント。普段は非公開の古民家や社寺の特別公開、奈良町の魅力に触れる限定のイベント、まちあるきなどが催される。

MAP P21-22 D2-D3
 11月4日(月・休)~11月10日(日)
 イベントの内容により異なる
 イベントの期間中のみ 0742-26-3476(奈良町物語館:10:00~16:00)
 イベントの期間外 0742-24-8936(奈良町にざわい:平日8:30~17:00)
<https://naramachimishiru.jimdofree.com/>

紅葉 こうよう



芳徳寺 ほうとくじ

見頃:11月中旬~12月上旬 MAP P21-22 F4



提供:正暦寺

正暦寺 しょうりやくじ

見頃:11月中旬~12月上旬 MAP P21-22 F5



円成寺 えんじょうじ

見頃:10月中旬~11月中旬 MAP P21-22 F4



提供:不退寺

不退寺 ふたいじ

見頃:11月下旬 MAP P21-22 C1



名勝依水園 めいしょういすいえん

見頃:11月中旬~下旬 MAP P21-22 E2



奈良公園 ならこうえん

見頃:10月下旬~12月初旬 MAP P21-22 D2-E2



過去の様子 提供:奈良マラソン実行委員会

奈良マラソン2024

奈良市・天理市で開催される大規模な市民マラソン大会。奈良の食・特産品の販売ブースやステージイベントなども楽しめる。

MAP P21-22 D1

- 12月7日(土)
 - 14:00～ミニ奈良マラソン(2km×2周)
- 12月8日(日)
 - 9:00～マラソン(42.195km)
 - ペアリレーマラソン(42.2km)
 - 9:35～世界遺産10K(10km)
 - ロート奈良鴻ノ池パーク(奈良市鴻ノ池運動公園)
 - ☎ 0742-81-8752(奈良マラソン実行委員会事務局)
 - 🌐 <https://www.nara-marathon.jp/>

霊山寺

納薬師法会

毎月8日、薬師如来【重文】に国家安泰・万民豊楽・世界平和、参拝者の身体健康を祈願。12月は1年の感謝をし、新年の多幸を祈る。

MAP P21-22 E4

- 12月8日(日) ● 13:00～
- ☎ 0742-45-0081
- 🌐 <https://www.ryosenji.jp/>

正暦寺

冬至祭(中風封じ祈禱)

不動明王前に供えられたかぼちゃに多数の塗り箸をさして、祈禱が行われる。「かぼちゃ長くし」の精進弁当(要予約)もあり。

MAP P21-22 F5

- 12月22日(日) ● 10:00～14:00
- ☎ 0742-62-9569
- 🌐 <https://shoryakuji.jp/>



見頃:11月中旬～1月下旬 MAP P21-22 F5

南天
正暦寺



第889回 春日若宮おん祭

お渡り式

春日大社の摂社・若宮に、保延2(1136)年、関白・藤原忠通が五穀豊穡、万民和楽を祈願したのが始まり。900年近くの伝統があり国の重要無形民俗文化財に指定されている。

■ 12月17日(火) 主な内容

0:00より若宮様を御旅所(おたびしよ)の御仮殿へ遷す「遷幸(せんこう)の儀」が始まる。12:00から平安～江戸時代の装束をまとった時代行列「お渡り式」。続けて御旅所で社伝神楽やさまざまな伝統芸能が奉納される。23:00頃から御旅所より若宮本殿に帰る「遷幸(かんこう)の儀」でおん祭を締めくくる。

→ 奈良満喫体験 P.20

※ 棧敷席によって、席数や代金が異なるため、詳細は奈良市観光協会公式サイト <https://narashikanko.or.jp/> で確認を

MAP P21-22 E2

- 12月15日(日)～18日(水)
- ☎ 0742-22-7788(春日大社)
- 🌐 <https://www.kasugataisha.or.jp/>

【特別棧敷(さじき)席の販売】

- 12月17日(火)
- 販売期間:10月中旬頃より予約受付開始予定
- ① 登大路園地棧敷席
- ② 松の下式棧敷席(北席、南席)
- ③ お旅所前棧敷席
- ☎ 0742-30-0230(奈良市観光協会)

東大寺二月堂 おつみょうえ 仏名会

過去・現在・未来の三世諸仏の仏名を唱えて礼拝し、これまでの罪を清めて幸福を願う法会。

MAP P21-22 E1

- 12月14日(土)
- 8:30～12:00頃
- ☎ 0742-22-5511
- 🌐 <https://www.todaiji.or.jp/>

唐招提寺 お身ぬぐい

金堂【国宝】をはじめ諸仏に積もった1年の埃を払い、新しい年を迎える準備を行う。

MAP P21-22 A3

- 12月15日(日)
- 9:00～
- ☎ 0742-33-7900
- 🌐 <https://toshodaiji.jp/>

薬師寺 お身拭い

朝からの餅つき後、仏様の魂を抜く法要が営まれる。諸堂の仏様が僧侶により浄布で丁寧に拭き清められる。

MAP P21-22 A3

- 12月29日(日) ● 13:00～
- ☎ 0742-33-6001
- 🌐 <https://yakushiji.or.jp/>



提供:薬師寺

除夜の鐘

曲 12月31日(火)

東大寺・興福寺・唐招提寺・薬師寺等の市内各寺院にて行われる。

※ 詳しい情報は各寺院ウェブサイト等にてご確認ください

1月

とうしょうだいじ
唐招提寺
しゅうしやうえ
修正会

天下泰平、五穀豊穰を祈願する法要。3日夜は独特の節回しで高らかに全国の餅の名を讃嘆(さんたん)する餅談義も行われる。

MAP P21-22 A3
 曲 1月1日(水・祝) 0:00~2:00
 曲 1月3日(金) 18:00~20:00
 ☎ 0742-33-7900
 🌐 <https://toshodaiji.jp/>

やくしじ
薬師寺
しゅうしやうえ
修正会

吉祥天を本尊に罪を反省し、吉祥招福・天下泰平などを祈願する奈良時代から続く法要。

MAP P21-22 A3
 曲 1月1日(水・祝)~3日(金)
 ☎ 日中法要13:00 ☎ 薬師寺金堂
 ☎ 0742-33-6001
 🌐 <https://yakushiji.or.jp/>

はつもうで
初詣 曲 1月1日(水・祝)

とうだいじだいおつでん はつもうでむりょうさんばい
東大寺大仏殿 初詣無料参拝

MAP P21-22 E1-E2
 ☎ 0:00~8:00 ☎ 0742-22-5511
 🌐 <https://www.todaiji.or.jp/>

だいにんじ じや たけあ
大安寺 除夜の竹明かり

MAP P21-22 C3
 ☎ 0:00~2:00 ☎ 0742-61-6312
 🌐 <https://www.daianji.or.jp/>

かすがたいしゃ
春日大社

MAP P21-22 E2
 ☎ 0:00~20:00 ☎ 0742-22-7788
 🌐 <https://www.kasugataisha.or.jp/>

がんごうじ しゅうしやうえ
元興寺 修正会

MAP P21-22 D2
 ☎ 9:00~17:00 ☎ 0742-23-1377
 🌐 <https://gangoji-tera.or.jp/>

こうふくじ おしやうてんい ぞう ごかいちやう
興福寺 吉祥天倚像御開帳

MAP P21-22 D2
 曲 1月1日(水・祝)~7日(火)
 ☎ 9:00~17:00 ☎ 0742-22-7755
 🌐 <https://www.kohfukuji.com/>

ごりやうじんじや
御霊神社
さいたん さい
歳旦祭

皇室ならびに国民の平安を祈る新年最初の神事。
 MAP P21-22 D3
 曲 1月1日(水・祝) 7:00~ ☎ 0742-23-5609
 🌐 <https://naramachigoryojinja.amebaownd.com/>

しんやくしじ
新薬師寺
はつやくしじ しゅうしやうえ
初薬師(修正会)

薬師如来の廻りにずらりと並ぶ十二神将立像【国宝・波斐羅大将のみ後世の補作】で有名な新薬師寺で営まれる、人々の罪を懺悔し、悔いあらためる東大寺式衆出仕(しきしゅうしゅつし)による法要。

MAP P21-22 E3
 曲 1月8日(水) 15:00~ ☎ 0742-22-3736
 🌐 <http://www.shinyakushiji.or.jp/>



提供:若草山焼き行事実行委員会事務局(奈良県奈良公園室内)

古都・奈良に早春を告げる風物詩。山焼き直前の豪華な大花火を号砲に山焼きがスタート。若草山の山肌に火が点けられ、古都の夜空が赤く染まる光景は壮観。
 18:15~大花火 18:30~若草山点火

MAP P21-22 E2
 曲 1月25日(土)
 ☎ 若草山一帯
 ☎ 0742-27-8677[若草山焼き行事実行委員会事務局(奈良県奈良公園室内)]
 🌐 <https://www3.pref.nara.jp/yamayaki/>

かすがたいしゃ
春日大社
かすが おお
春日の大とんど

古いお札やお守り、しめ縄などを焼き上げる。

MAP P21-22 E2
 曲 1月25日(土)
 ☎ 春日大社境内 飛火野
 ☎ 0742-22-7788
 ※時間・詳細は未定
 🌐 <https://www.kasugataisha.or.jp/>

さいだいじ
西大寺
しんしんおお ちゃ もりしき
新春大茶盛式

大茶碗で抹茶をまわし飲みする伝統行事。叡尊(えいそん)上人が八幡神社に献茶した余服(よふく)を民衆に振る舞ったことに由来する。朝に八幡献茶式も行われる。志納料1人2,000円(当日券もあるが、事前予約がおすすすめ)。

MAP P21-22 A1
 曲 1月16日(木) 10:00~15:00
 ☎ 0742-45-4700 🌐 <http://saidaiji.or.jp/>

えびす行事

いさがわじんじや
率川神社

はつえびす
初戎

「奈良市内最古のえびすさま」といわれる率川神社内の率川阿波神社の初戎。吉兆福笹(きつちやうふくごさ)(初穂料 一体3,500円)も授与される。

MAP P21-22 D2
 曲 1月5日(日) 10:30~ ☎ 0742-22-0832
 🌐 <https://isagawa-jinja.jp/>

みなみちえびすじんじや
南市恵毘須神社

みなみちえびす
南市初えびす

商売繁盛や五穀豊穰を願う行事。境内では、南市町衆より吉兆笹(きつちやうごさ)などが授与され、参道には縁起ものが並ぶ。

MAP P21-22 D2
 曲 1月5日(日) 7:00~
 ☎ 0742-22-7788(春日大社)

かすがたいしゃ
春日大社
かすが とお か
春日の十日えびす

春日大社境内 若宮の南側にある佐良気(さらか)神社のえびす祭。招福の吉兆笹や福笹の授与も行われる。

MAP P21-22 E2
 曲 1月10日(金) 10:00~15:00頃
 ☎ 0742-22-7788
 🌐 <https://www.kasugataisha.or.jp/>

びやくごうじ
白毫寺

えん ま ほうよう
閻魔まいり法要

閻魔王の縁日に、閻魔王坐像【重文】に無病息災を祈願する法要が行われ、十王図が公開される。

MAP P21-22 E3
 曲 1月16日(木)
 ☎ 10:00~
 ☎ 0742-26-3392

だいにんじ
大安寺

こうにん え がんふう さきざけまつ
光仁会(癌封じ笹酒祭り)

光仁天皇の御忌法要。健康長寿を祈り天皇ゆかりの「笹酒」が振る舞われる。

MAP P21-22 C3
 曲 1月23日(木)
 ☎ 8:00~16:00
 ☎ 0742-61-6312
 🌐 <https://www.daianji.or.jp/>

じやうりんいん
十輪院

しんしんはつ ご まだい きちやう
新春初護摩大祈禱

平安時代の僧・円珍(えんちん)が作ったと伝えられる一願不動尊に1つの願い事の成就を一心に祈る行事。

MAP P21-22 D3
 曲 1月28日(火)
 ☎ 13:00~16:00
 ☎ 0742-26-6635
 🌐 <https://jurin-in.com/>



大正11(1922)年、奈良公園と共に国の名勝に初めて指定され、2022年に100周年を迎えた月ヶ瀬梅溪。約1万本の梅が咲き誇る中、月ヶ瀬に関する展示や様々な催しが行われる。

MAP P21-22 G4

曲 2月中旬～3月下旬
 ● 月ヶ瀬梅溪
 ☎ 0743-92-0300(月ヶ瀬観光協会)
 🌐 <https://tsukigase-kanko.or.jp/>



かすがたいしゃ
春日大社
せつぶんまんとうろう
節分万燈籠

昔から身分を問わず奉納されてきた約3,000基もの燈籠に灯りを点し、諸願成就を願う。17:30から舞楽が奉納され、18:00から特別参拝が開始される。

MAP P21-22 E2

曲 2月2日(日)
 ● 18:00～20:30頃
 ☎ 0742-22-7788
 🌐 <https://www.kasugataisha.or.jp/>

しあわせ回廊 なら瑠璃絵

幻想的な瑠璃色の光の道で春日大社、興福寺、東大寺をつなぐ、イルミネーションの祭典。期間中は社寺の夜間特別拝観があるほか、奈良公園の各地で、光のオブジェなどをを用いた演出などがある。詳細はウェブサイトを確認を。

MAP P21-22 D2-E1-E2

曲 2月8日(土)～14日(金)
 ● 18:00～21:00 🌐 <https://rurie.jp/>

第十一回珠光茶会

世界遺産を含む社寺や、歴史的な街並みが残る「ならまち」のお茶室で表千家など茶道七流派によるお茶席などが楽しめる行事。有料。

MAP P21-22 A1-A3-B1-C3-D2-E1-E2

曲 2月上旬
 ● 開催社寺/春日大社、東大寺、元興寺、大安寺、西大寺、唐招提寺、薬師寺、法華寺
 ☎ 0742-30-0230(奈良市観光協会)
 0742-34-4739(奈良市観光戦略課)
 🌐 <https://jukotea.jp/>(11月下旬公開予定)

たむけやまはちまんぐう 手向山八幡宮 おたうえさい 御田植祭

奈良市無形民俗文化財指定の、古い能楽形式を伝える「おんだ祭」。五穀豊穡を祈願する行事。

MAP P21-22 E2

曲 2月2日(日)
 ● 11:00～
 ☎ 0742-23-4404
 🌐 <http://tamukeyama.or.jp/>

じげんじ 慈眼寺

はつうま きがんほうよう 初午やくよけ祈願法要

やくよけ観音として知られる秘仏・聖観世音菩薩を特別開扉(→P.17)して、やくよけ祈願法要が行われ、参拝者は祈禱を受けることができる。

MAP P21-22 D2

曲 2月6日(木)
 ● 8:00～19:00
 ☎ 0742-26-2936
 🌐 <https://www.nara-jigenji.com/>

こうぶくじ 興福寺

ねはんえ 涅槃会

お釈迦様の入滅の日に法要「涅槃会」が行われる。10:00より本坊の北客殿で行われ、誰でも参拝できる。甘酒の接待も。

MAP P21-22 D2

曲 2月15日(土)
 ● 10:00～
 ☎ 0742-22-7755
 🌐 <https://www.kohfukuji.com/>

すがわらてんまんぐう 菅原天満宮

ぼんばいてん 盆梅展

日本最古の天満宮で行われる約130品種約300鉢の盆梅展。学問の神様で知られる祭神・菅原道真公が梅を愛したことにちなんで開催される。観梅料500円。

MAP P21-22 A2

曲 2月2日(日)～3月2日(日)
 ● 9:00～16:00 ☎ 0742-45-3576
 🌐 <http://www.sugawaratenmangu.com/>

せつぶんぎょうじ 節分行事

がんごうじ せつぶんえ
元興寺 節分会

MAP P21-22 D2

法要や火渡り修行の後、「福は内、鬼は内」の掛け声で豆まきが行われる。

曲 2月2日(日)
 ● 法要12:00～/柴燈(さいとう)大護摩供、火渡り秘供(一般参加可)13:00～/豆まき15:00～
 ☎ 0742-23-1377
 🌐 <https://gangoji-tera.or.jp/>

おびとけでら せつぶんほしまつり
帯解寺 節分星祭

MAP P21-22 E5

本堂に星曼荼羅(ほしまんだら)を掲げて祈禱。参拝者には福豆が授与される。

曲 2月2日(日)
 ● 18:00～21:00 ☎ 0742-61-3861
 🌐 <https://obitokedera.or.jp/>

どうだいじ がつどう せつぶん
東大寺二月堂 節分

MAP P21-22 E1

本堂内での法要の後、二月堂の舞台上で儀式をし、広場の特設舞台上で豆まきが行われる。

曲 2月2日(日)
 ● 古札揆遣(はっけん)10:00～/豆まき 法要14:00～/星供養18:00～
 ☎ 0742-22-5511
 🌐 <https://www.todaiji.or.jp/>

こうぶくじ ついなえ
興福寺 追儺会

MAP P21-22 D2

五重塔保存修理工事のため、内容未定。(東金堂は閉扉中)

曲 2月2日(日)
 ● 法要18:30～ ☎ 0742-22-7755
 🌐 <https://www.kohfukuji.com/>

りゅうせんじ せつぶんほしまつりほうえ
霊山寺 節分星祭法会

MAP P21-22 E4

法要の後に福豆が授与される。
 曲 2月3日(月)
 ● 法要14:00～ ☎ 0742-45-0081
 🌐 <https://www.ryosenji.jp/>

だいあんじ せつぶんえ かいうんほしまつり
大安寺 節分会 開運星祭り

MAP P21-22 C3

開運厄除護摩祈禱、福豆まきが行われる。

曲 2月3日(月)
 ● 開運厄除護摩祈禱14:00～/福豆まき15:00～ ☎ 0742-61-6312
 🌐 <https://www.daianji.or.jp/>

さいだいじ あいぜんどう せつぶんほしまつりがんえ
西大寺(愛染堂) 節分星祭祈願会

MAP P21-22 A1

星供養が行われた後、福寿豆まきが行われる。
 ※豆まきは開催未定
 曲 2月2日(日) ● 星供14:00～/15:00～
 ☎ 0742-45-4700 🌐 <http://saidaiji.or.jp/>



提供：菅原天満宮

3月

ほっけじ
法華寺

古代ひな人形展

尼門跡である法華寺には、入寺する皇族・貴族の娘らに贈られたひな人形などが数多く伝わり、江戸時代から現代まで約100体の人形が毎年特別公開される。

MAP P21-22 E1

■ 3月1日(土)～14日(金)
☎ 0742-33-2261
🌐 <https://hokkejimonzeki.or.jp/>

きこうじ
喜光寺

行基會大祭

行基會法要、住職による法話、柴燈大護摩等が行われる。火渡り式では、参拝者もはだしで熾火(おきび)の上を歩くことができる。

MAP P21-22 A2

■ 3月2日(日)
🕒 10:00～
☎ 0742-45-4630
🌐 <https://kikouji.com/>

かすがたいしゃ
春日大社

春日祭(申祭)

宮中より天皇陛下の名代である勅使のご参向を仰ぎ、国家の安泰と国民の繁栄を祈る、日本三大勅祭の1つ。拝観は二之鳥居前の参道での神事のみ可。

MAP P21-22 E2

■ 3月13日(木)
🕒 9:00～
☎ 0742-22-7788
🌐 <https://www.kasugataisha.or.jp/>

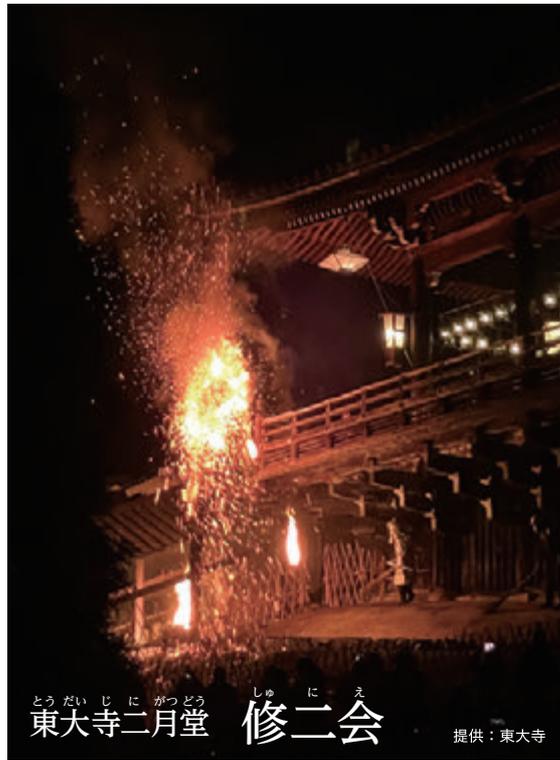
すがわらてんまんぐう
菅原天満宮

奈良筆まつり

古い筆を供養し、書の上達を願う祭り。使用済みの筆を新しいものと交換してもらえるほか、筆・墨の製造実演や体験などもある。筆供養の神事は13:30から。

MAP P21-22 A2

■ 3月20日(木・祝)
🕒 10:00～14:30頃まで
☎ 0742-45-3576
🌐 <http://www.sugawaratenmangu.com/>



MAP P21-22 E1

■ 3月1日(土)～14日(金)
📍 東大寺二月堂
☎ 0742-22-5511
🌐 <https://www.todaiji.or.jp/>



やくしじ
薬師寺

修二会花会式

奈良時代から伝わる、国家の繁栄と五穀豊穡や万民豊楽などを祈る薬師寺最大の法要。本尊・薬師如来【国宝】の前で7日間、1日6回の薬師悔過法要が練行衆と呼ばれる僧侶によって営まれる。10種類の造花が薬師如来の前に供えられることから、花会式と呼ばれる。31日の夜には20:30頃より鬼追い式が行われる。

MAP P21-22 A3

■ 3月25日(火)～31日(月)
☎ 0742-33-6001
🌐 <https://yakushiji.or.jp/>

提供：薬師寺

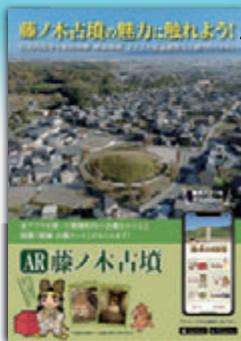
ゆっくり歩くと
違った景色が
見えてくる



同時に参加で
2度お得♪

斑鳩の里 古墳めぐり

斑鳩の里は古墳や遺跡もたくさん! スマホや「斑鳩旅の手帖」を手にしてでかけよう!



POINT

このアプリを使って斑鳩町の古墳をめぐると、10か所達成、20か所達成でオリジナル「斑鳩古墳カード」をGETできるよ!

POINT

ポイントの古墳を撮影してオリジナルはがきをGET!⇒
手帖のカスタマイズシール付き



手帖本体



オリジナルはがき



カスタマイズシール

【お問い合わせ】一般社団法人斑鳩町観光協会 ☎ 0745-74-6800 🌐 <https://horyuji-ikaruga-nara.or.jp/>

秘宝・秘仏 公開スケジュール 2024/10 - 2025/3

寺院名 (MAP P21-22/TEL)	主な特別公開内容	10月	11月	12月	1月	2月	3月
岩船寺 (F4/0774-76-3390)	秘宝秘仏特別公開 (如意輪観音菩薩、弁財天、羅刹天等) 三重塔【重文】初層特別開扉			10月1日(火)～11月30日(土) 10月・11月の毎週土日祝の好天日			
浄瑠璃寺 (F4/0774-76-2390)	秘仏特別公開(如意輪観音菩薩、弁財天、羅刹天) 吉祥天女立像【重文】厨子特別開扉				1月1日(水・祝)～15日(水)		
	三重塔【国宝】初層開扉、薬師如来坐像【重文】(好天日のみ)	10月1日(火)～11月30日(土)		1月1日(水・祝)～15日(水)		3月21日(金)～5月20日(火)	
大安寺 (C3/0742-61-6312)	本尊・十一面観音菩薩立像【重文】特別開扉 馬頭観音菩薩立像【重文】特別開扉			10月1日(火)～11月30日(土)		3月1日(土)～31日(月)	
不退寺 (C1/080-8943-1201)	寺宝特別公開(在原業平朝臣画像等)	10月1日(火)～11月30日(土)			3月1日(土)～5月31日(土)		
東大寺 (E1-E2/0742-22-5511)	僧形八幡神坐像【国宝】、五劫思惟阿弥陀如来坐像【重文】、公慶上人坐像【重文】特別開扉 執金剛神立像【国宝】(法華堂)特別開扉	10月5日(土)			12月16日(月)		
	良弁僧正坐像【国宝】(開山堂)特別開扉			12月16日(月)			
	重源上人坐像【国宝】、阿弥陀如来立像【重文】、愛染明王坐像【重文】特別開扉			12月16日(月)			
興福寺 (D2/0742-22-7755)	南円堂【重文】特別開扉	10月17日(木)					
不空院 (E3/0742-26-2910)	本尊・不空羂索観音菩薩坐像【重文】(本堂)、秘仏・宇賀弁財天女坐像(鎮守堂)特別公開	10月17日(木)	10月26日(土)～11月11日(月)				
福智院 (D3/0742-22-1358)	宝冠十一面観音菩薩立像特別公開	10月17日(木)～23日(水)・11月1日(金)～7日(木)				3月17日(月)～23日(日)	
唐招提寺 (A3/0742-33-7900)	礼堂【重文】特別公開(金亀舍利塔【国宝】、釈迦如来立像【重文】等)		10月21日(月)～23日(水)				
靈山寺 (E4/0742-45-0081)	本尊・薬師三尊像【重文】ご開帳、秋薔薇と秘仏宝物展 三重塔【重文】初層特別開扉(極彩色壁画公開)		10月23日(水)～11月10日(日)				
			11月3日(日・祝)				
海龍王寺 (B1/0742-33-5765)	十一面観音菩薩立像【重文】、寺宝展		10月25日(金)～11月11日(月)			3月23日(日)～4月7日(月)	
西大寺 (A1/0742-45-4700)	聚宝館特別公開		10月25日(金)～11月15日(金)			1月15日(水)～2月4日(火)	
	秘仏・愛染明王坐像【重文】特別開扉		10月25日(金)～11月15日(金)			1月15日(水)～2月4日(火)	
法華寺 (B1/0742-33-2261)	本尊・十一面観音菩薩立像【国宝】特別開扉 慈光殿特別公開(絹本着色阿弥陀三尊及び童子像【国宝】等)		10月25日(金)～11月11日(月)			3月20日(木・祝)～4月7日(月)	
元興寺 (D2/0742-23-1377)	板絵智光曼荼羅【重文】特別開扉 秋季特別展「内部を視る-文化財とX線-」		10月26日(土)～11月17日(日)				
正暦寺 (F5/0742-62-9569)	秘仏・薬師如来倚像【重文】、仏画公開			11月3日(日・祝)～12月3日(火)			
帯解寺 (E5/0742-61-3861)	秘仏・秘宝特別開帳(春日赤童子画像、虚空蔵菩薩坐像など)		11月9日(土)～15日(金)			3月上旬(予定)	
喜光寺 (A2/0742-45-4630)	弁天堂御神影 秘仏・宇賀神像特別開扉				1月1日(水・祝)～15日(水)		
薬師寺 (A3/0742-33-6001)	吉祥天女画像特別公開(国宝・平成本吉祥天)		1月1日(水・祝)～3日(金)【国宝】		1月4日(土)～15日(水)【平成本吉祥天】		
五劫院 (E1/0742-22-7694)	涅槃図・五劫思惟阿弥陀仏坐像【重文】特別開帳 ※要予約					2月5日(水)～15日(土)	
慈眼寺 (D2/0742-26-2936)	聖観世音菩薩特別開扉				2月6日(木)		3月2日(日)

※【重文】=重要文化財
 ※冬のキャンペーン「路地ぶらならまち・きたまち 2025」の情報についてはP.10をご覧ください
 ※掲載内容は2024年8月現在のものです

一般人からは想像し難い僧侶の方々の生活。今回は大安寺のお坊さまに、ある一日の過ごし方をお聞きました。

聖徳太子が平群郡額田部に建てた「熊凝精舎」がその草創といわれています。その後、飛鳥で百済大寺、高市大寺、大官大寺となり、平城京に移り大安寺となりました。現在は「癒封じの寺」として親しまれ、年2回行われる「癒封じ笹酒祭り」は多くの参拝者が訪れます。2023年4月には、宝物殿がリニューアルオープン。ここではプロジェクトを経て復元された、天平伽藍CGを体験することができます。散歩したり、上空から眺めたり

……往時の堂塔を体感できますので、ぜひお立ち寄りください。また境内のあちこちに小さなだるまさんが並んでいますが、実はおみくじなんです。本来お持ち帰りいただくのですが、置いて行かれる方が多いんです(笑)。それらを見ながら、境内の草刈りをする時間が好きです。都会育ちなので、自然とのふれあいが楽しく、物事を落ち着いて考えられる“癒やし”の時間になっていますね。

秋冬シーズンの見どころ



紅葉やだるまみくじで、秋の境内は朱に染まる(写真左)。11月2日に執り行われる「開山忌」では、経本を両手で大きく広げて転読する(→P12)

新しくなった宝物殿へぜひ!



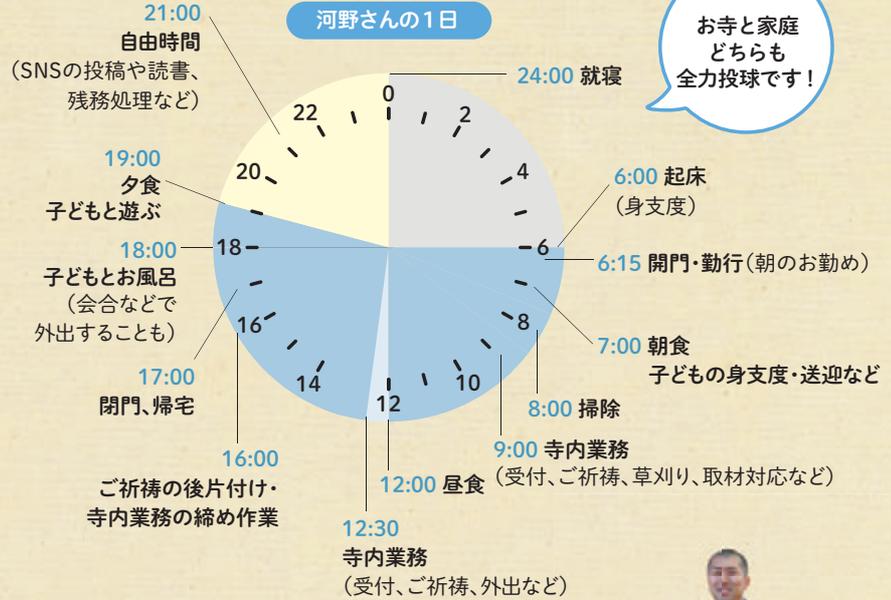
宝物殿ではCGで復元された最盛期の大安寺を体感できる(写真左)。展示室には天平仏7体(重文)を安置

プライベートの時間は…



子どもの頃から阪神タイガースファンで、TV観戦するために専門チャンネルを契約。年5回は阪神甲子園球場で観戦も!

*写真は河野さんより提供



大安寺

南都七大寺の一つとして、奈良時代には広大な寺域に900人近くの僧が研鑽したと伝わる。天平伽藍を完成させた道慈律師を偲ぶ「開山忌」や、笹酒とともに健康祈願する「癒封じ笹酒祭り」で知られる。

MAP P21-22 C3



- 📍 奈良市大安寺2-18-1
- ☎ 0742-61-6312
- 🕒 9:00~17:00(最終受付16:00)

Profile

1988年大阪府生まれ。大学を卒業後、南都銀行に入行。25歳で銀行員を辞め、仏門に入る。2015年に大安寺入山、2017年より大安寺副住職に。銀行時代の経験を生かし、常に行動する異色の僧侶。



読者アンケートに答えてプレゼントを当てよう!!

応募期間 2024年8/31(土)~2025年3/14(金)

アンケートはこちら



デザインはしかまるくんオリジナル!

アンケート回答者の中から、抽選で50名様に「Amazonギフトカード」500円分をプレゼント!

アンケートに関するお問い合わせ:奈良市観光協会 0742-30-0230(平日9:00~17:00) Amazon、Amazon.co.jpおよびそれらのロゴは Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

心のふるさと古都の宿
むさし型
KOTONOYADO MUSASHINO

文豪も愛した おもてなしを

〒630-8212 奈良市春日野町90
TEL(0742)22-2739 FAX(0742)27-4929
http://www.nara-musashino.com/

交通のご案内
近鉄奈良駅下車、タクシー6分
JR奈良駅下車、タクシー10分
バスのご案内
春日大社本殿下車、徒歩5分
■駐車場/専用車6台

奈良公園の玄関口
庭園 露天風呂と
季節の会席料理

春日ホテル

〒630-0210 奈良市登大路町40番地(近鉄奈良駅東へ2分)
TEL 0742-22-4031
http://www.kasuga-hotel.co.jp

菊一文字四郎包永

プロからご家庭用
まで多種多様な
刃物が揃う老舗刃物店

店内では春日鹿まんじゅうのこや山のカフェも併設

奈良市雑司町488 若草山麓 0742-26-2211

奈良

日帰りツアーで
あなたの知りたい・知らなかった
奈良旅をお届け!

満喫体験

9月5日(木)
10時より予約開始
※一部のプランを
のぞきます。

ご予約は
奈良市観光体験予約サイト
NARAタイムから!
<https://narashikanko.or.jp/naratime/ja>



奈良満喫体験について

※掲載情報は2024年8月現在のものです。各企画の詳細は変更となる場合があります。
必ず上記ウェブサイトでご確認の上、お申し込みください。
※添乗員もしくは係員・ガイドが同行します。 ※行程の表示について【…】徒歩【=】バス・タクシー
※特に記載のない限り、旅行代金、料金は大人、子ども同額となります。 ※旅行代金、料金は税込です。
※募集型企画旅行については、この冊子からはお申込みできません。資料請求いただくか上記ウェブサイトからご予約ください。

プランナンバー A0154

特別企画! 山伏芸人エナジー西さんと行く 隔夜行体験ウォーク&バス

明治まで続けられていたという、奈良と長谷(桜井市)を交互にお籠りしながら千日間通う隔夜行をちょっと体験してみませんか? 山伏としても修行されている芸人のエナジー西さんにご案内いただきます!



山伏芸人 エナジー西さん



隔夜寺 写真提供:隔夜寺

10月6日(日)~7日(月)

行程 【1日目】9:30 春日大社二之鳥居前集合・受付…春日大社大宮・若宮…隔夜寺=朝日山円通寺跡・朝日観音堂=景行天皇陵拝所付近…山の辺の道…大神神社=長谷寺=桜井駅 17:00頃 現地解散
※約6キロ歩きます ※プランに宿泊は含んでおりません。各自でご手配ください
【2日目】6:00 ホテルルートイン桜井駅前集合=長谷寺…慈恩寺…大神神社=長岳寺=弘仁寺=隔夜寺…春日大社 16:30頃 現地解散 ※約8キロ歩きます

旅行代金 26,000円(バス・タクシー代、昼食、ガイド料、拝観料含む)

募集人員 22名(最少催行人員16名)

プランナンバー A0086

瓦博士と行こう! 東大寺境内「鬼瓦」巡り

「瓦博士」こと帝塚山大学附属博物館長の清水昭博先生の解説とともに、東大寺境内の鬼瓦を見て巡ります。また、行程の最後には東大寺の僧侶の案内のもと大仏殿を拝観いただきます。

12月1日(日)

行程 13:00 奈良市観光センター集合・受付 鬼瓦講座…きたまち…東大寺境内鬼瓦巡り…東大寺大仏殿 16:20頃 現地解散 ※約4.5キロ歩きます

旅行代金 3,700円(講師・ガイド料、拝観料含む)

募集人員 20名(最少催行人員6名)



東大寺四月堂の鬼瓦

プランナンバー A0134

帝塚山大学附属博物館長と歩く「東大寺山堺四至図」

「東大寺山堺四至図(さんかいししず)」とは創建(728年)後間もない756年に作成されたという東大寺の寺域を示す図。往時の東大寺に思いを馳せ、帝塚山大学附属博物館の清水昭博館長と一緒に「東大寺山堺四至図」を巡ります!

3月16日(日)

行程 13:30 春日大社表参道バス停集合・受付…荒池…東大寺南大門…東塔跡…千手堂跡…正倉院前…空海寺…転書門 16:30頃 現地解散

旅行代金 2,500円(講師・ガイド料含む)

募集人員 20名(最少催行人員8名)



ご案内いただく清水昭博先生

プランナンバー A0133

奈良佐保路 三観音巡り

不退寺の聖観音菩薩立像はじめ、法華寺・海龍王寺の十一面観音菩薩立像など佐保路三観音を奈良まほろぼソムリエの会の友松洋之さんとともに巡ります。不退寺の弁財天坐像の特別公開と、宇奈多理坐高御魂神社の特別参拝も。

11月10日(日)

行程 13:30 佐紀町・大極殿バス停集合・受付…平城宮跡…宇奈多理坐高御魂神社…法華寺…海龍王寺…不退寺 17:30頃 現地解散
※約4.5キロ歩きます

旅行代金 4,000円(ガイド料、拝観料込み)

募集人員 15名(最少催行人員8名)



不退寺「聖観音菩薩立像」 写真提供:不退寺

プランナンバー A0155

奈良仏師 折上稔史さんと行く! 興福寺仏像づくしの旅

奈良仏師の折上稔史さんと慶派の仏像を中心に興福寺ゆかりの地を巡ります。今回は興福寺の別院でもあった称名寺も拝観します。仏師ならではの目線で仏像を紐解く旅に出かけましょう。

12月7日(土)、2月8日(土)

行程 13:00 近鉄奈良駅集合・受付…称名寺…興福寺中金堂…興福寺国宝館 16:00頃 現地解散
※約2キロ歩きます

旅行代金 5,500円(ガイド料、拝観料含む)

募集人員 18名(最少催行人員8名)



ご案内いただく折上稔史さん

プランナンバー プラン①/A0076 プラン②/A0089 プラン③/A0157

自然写真家 佐藤和斗先生と一緒に鹿の国へ 奈良の鹿 写真教室

①若草山編/②紅葉大仏池編/③番外!春日山原始林 紅葉撮影ハイキング編

大人気佐藤先生の写真教室。毎回好評の若草山の絶景、大仏池のイチョウなどさまざまなシチュエーションで、今までとは違った奈良の自然と鹿の写真を撮りましょう!

プラン①/10月27日(日)
プラン②/11月17日(日)
プラン③/11月24日(日)

行程 プラン①/13:30 奈良市観光センター集合・受付 撮影講座…写真撮影会 18:30頃 現地解散

プラン②/8:00 東大寺転書門前集合・受付…写真撮影会…講評会 12:00頃 現地解散

プラン③/9:00 南遊歩道出入口(飛鳥中学校付近)集合・受付…首切り地蔵…地獄谷新池…南遊歩道出入口 14:00頃 解散
※解散時刻が昼過ぎになるため各自軽食などご用意ください ※約6キロ歩きます

旅行代金 各プラン6,000円(講師料、入山料(※若草山編のみ)含む)

募集人員 各プラン20名(最少催行人員7名)



若草山の夜景(イメージ) 写真提供:佐藤和斗

プランナンバー 秋の彩編/A0091 春のきざし編/A0092

神山をきく 奈良 世界遺産 春日山原始林さんぽ

秋の彩編/春のきざし編

世界遺産「古都奈良の文化財」の1つである春日山原始林。その自然と文化が息づく森を感じるワークショップなどでお楽しみいただけます。

秋の彩編/11月10日(日)
春のきざし編/3月15日(土)

行程 秋の彩編/10:00 春日大社本殿バス停集合・受付…春日大社…滝坂の道…首切り地蔵…南部遊歩道…遊歩道出入口付近 16:30頃 現地解散 ※約7キロ歩きます
春のきざし編/9:00 近鉄奈良駅集合・受付=路線バスで奈良市田原へ移動=矢田原口…田原…誓多林町…首切り地蔵…滝坂の道…遊歩道南出入口付近 16:30頃 現地解散
※約9キロ歩きます ※別途路線バスの運賃が必要となります

旅行代金 秋の彩編/7,800円(ガイド料、お弁当含む)

春のきざし編/7,800円(ガイド料、お弁当含む)

募集人員 各プラン15名(最少催行人員6名)



ツアーイメージ

プランナンバー A0156

フン虫王子 中村圭一さんと行く 冬のフン虫聖地巡礼

奈良公園は日本3大「フン虫の聖地」の1つということをご存知ですか？今回は冬の奈良公園に棲む小さなフン虫を探しに、ならまち糞虫館館長でフン虫王子こと中村圭一さんと奈良公園を巡ります。ならまち糞虫館では実体顕微鏡を使い採取したフン虫観察も行います。

12月14日(土)、2月15日(土)

行程 10:30 近鉄奈良駅集合・受付…奈良公園でフン虫採取…各自昼食…ならまち糞虫館 15:00頃 現地解散 ※約2キロ歩きます

旅行代金 3,800円(ガイド料、入館料含む)

募集人員 20名(最少催行人員4名)



フン虫王子こと 中村圭一さん

プランナンバー A0147

山添村観光協会コラボツアー！ ホトケ女史と空海巡り

山添村観光協会とのコラボツアー。2023年に誕生1250年を迎えた「空海」をテーマに、ホトケ女史こと安達えみさんとともに山添村、奈良市を巡ります。

3月1日(土)

行程 9:30 JR奈良駅集合・受付=近鉄奈良駅=鍋倉溪…神野山・神野寺…鍋倉溪=やまぞえ不動院=西光院=JR奈良駅=近鉄奈良駅 16:45頃 現地解散

旅行代金 12,000円 (バス代、ガイド料、昼食、拝観料含む)

募集人員 22名(最少催行人員14名)



やまぞえ不動院本尊「不動明王」

プランナンバー A0152

奈良から宇陀へ龍神を巡る

奈良には龍神にまつわる伝説が多くあります。そんな龍神伝説を辿る旅をしてみませんか？春日大社や室生寺など定番の社寺から、室生龍穴神社の奥宮である「吉祥龍穴」や「龍鎮神社」などパワースポットを巡ります。

3月22日(土)

行程 9:00 春日大社本殿バス停集合・受付…春日大社=室生ダム…龍鎮神社…室生ダム=龍穴神社…吉祥龍穴=室生寺=近鉄奈良駅 17:00頃 現地解散 ※約5キロ歩きます

旅行代金 12,000円 (バス代、昼食、ガイド料、拝観料含む)

募集人員 22名(最少催行人員14名)



龍鎮神社

プランナンバー A0115

奈良から南山城へ 和様のみほとけ見仏ツアー

奈良市の山間部から木津川市加茂町にかけての和様の仏像を巡るバスツアー。見るべきポイントを事前講座でチェックしてから現地で拝観。いつもより深く見仏体験をしてみませんか？

12月15日(日)

行程 9:45 奈良市観光センター集合・受付 事前講座=南庄町公民館=円成寺=岩船寺=浄瑠璃寺=近鉄奈良駅 16:15頃 現地解散

旅行代金 12,000円(バス代、講師・ガイド料、昼食、拝観料含む)

募集人員 22名(最少催行人員14名)



浄瑠璃寺「九体阿彌陀如来坐像」 写真提供:浄瑠璃寺

体験プラン

プランナンバー B0116

奈良一刀彫 鹿作り体験

奈良の伝統工芸品である「奈良一刀彫」。奈良一刀彫職人の平井和希さん指導のもと、奈良のシンボルのひとつである鹿を制作してみませんか？

11月17日(日)、2月23日(日)

行程 13:00 なら工芸館集合・受付 一刀彫解説・一刀彫体験 16:00頃 解散

料金 3,800円(体験料、材料費含む)

定員 12名(4名以上で実施)



制作する鹿の一刀彫

プランナンバー B0096

春日大社 御本殿夜間特別参拝と釣燈籠献灯体験

「世界遺産」社寺での夜間参拝などが実施される「秋夜の奈良旅2024」の関連企画。神職等の案内で御本社回廊の釣燈籠に献灯し御本殿の特別参拝を行います。幻想的な雰囲気をお楽しみいただけるプランです。

11月2日(土)、11月9日(土)、11月16日(土)、11月23日(土)、11月30日(土)

行程 16:30 春日大社二之鳥居前集合・受付…南門…御本社回廊にて献灯体験…御本殿特別参拝 18:00頃 解散 ※約1キロ歩きます

料金 2,500円(献灯体験、特別参拝料含む)

定員 20名(5名以上で実施)



春日大社の釣燈籠

プランナンバー B0121

精麻で作る 二重叶結び作り体験

江戸時代、奈良では麻織物の「奈良晒(さらし)」が隆盛を極めており、最盛期には住民の9割が奈良晒に携わっているとまで言われていました。麻布になる前の精麻を活用して作品を作る作家指導のもと、二重叶結び作りを体験します。

12月15日(日)、2月22日(土)

行程 13:00 奈良市観光センター集合・受付 講座・体験 16:00頃 解散

料金 5,500円(材料費含む)

定員 12名(4名以上で実施)



制作する二重叶結び

プランナンバー 登大路園地棧敷席/B0071 松の下意识敷席/B0072 お旅所前棧敷席/B0074

第89回春日若宮おん祭 特別棧敷席のご案内

10月中旬頃より受付開始!

12月17日(火)

おん祭(→P.13)は春日大社の若宮の例祭で、「お渡り式」をはじめ、さまざまな神事が行われています。毎年多くの方が訪れる奈良を代表するこの行事をより多くの皆様にご拝観いただくため、特別棧敷席を設置いたします。

①登大路園地棧敷席(県庁南)

「お渡り式」の各行列が出発に際して、春日大社神職のお祓いを受ける「試しの儀」を解説(放送)付きでゆっくりご拝観できます。 観覧時間:11:30頃~13:00頃 料金:2,000円

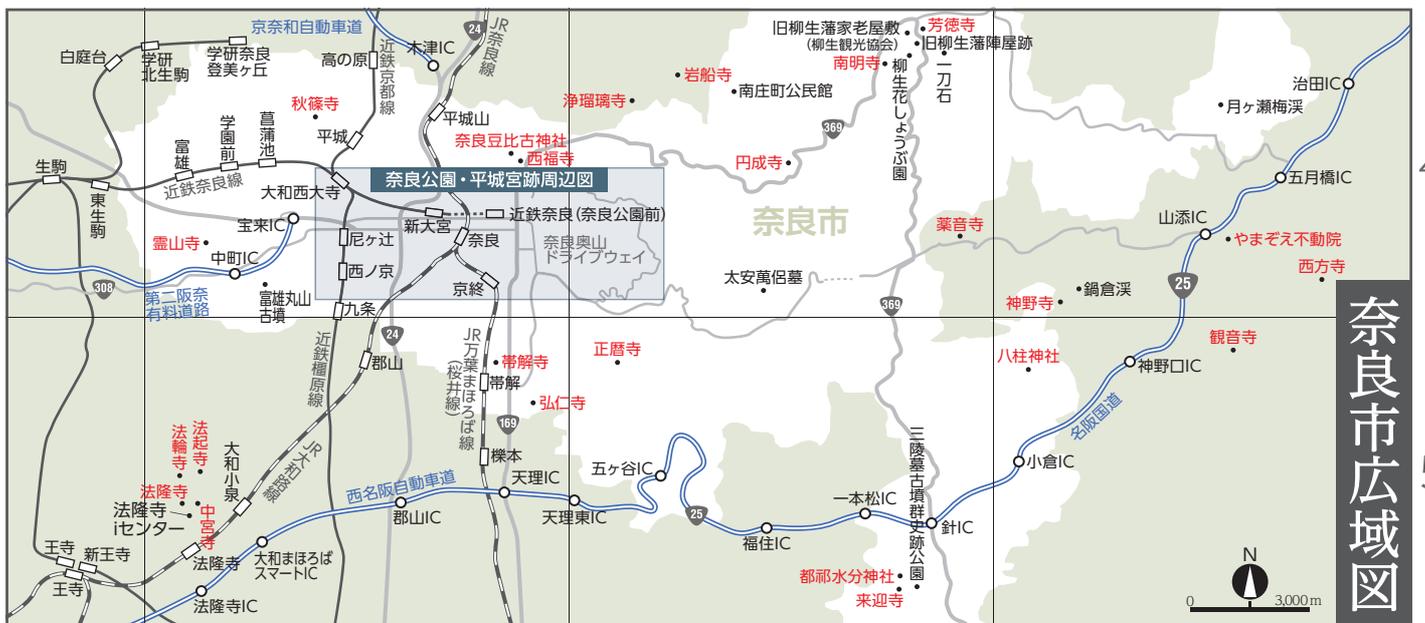
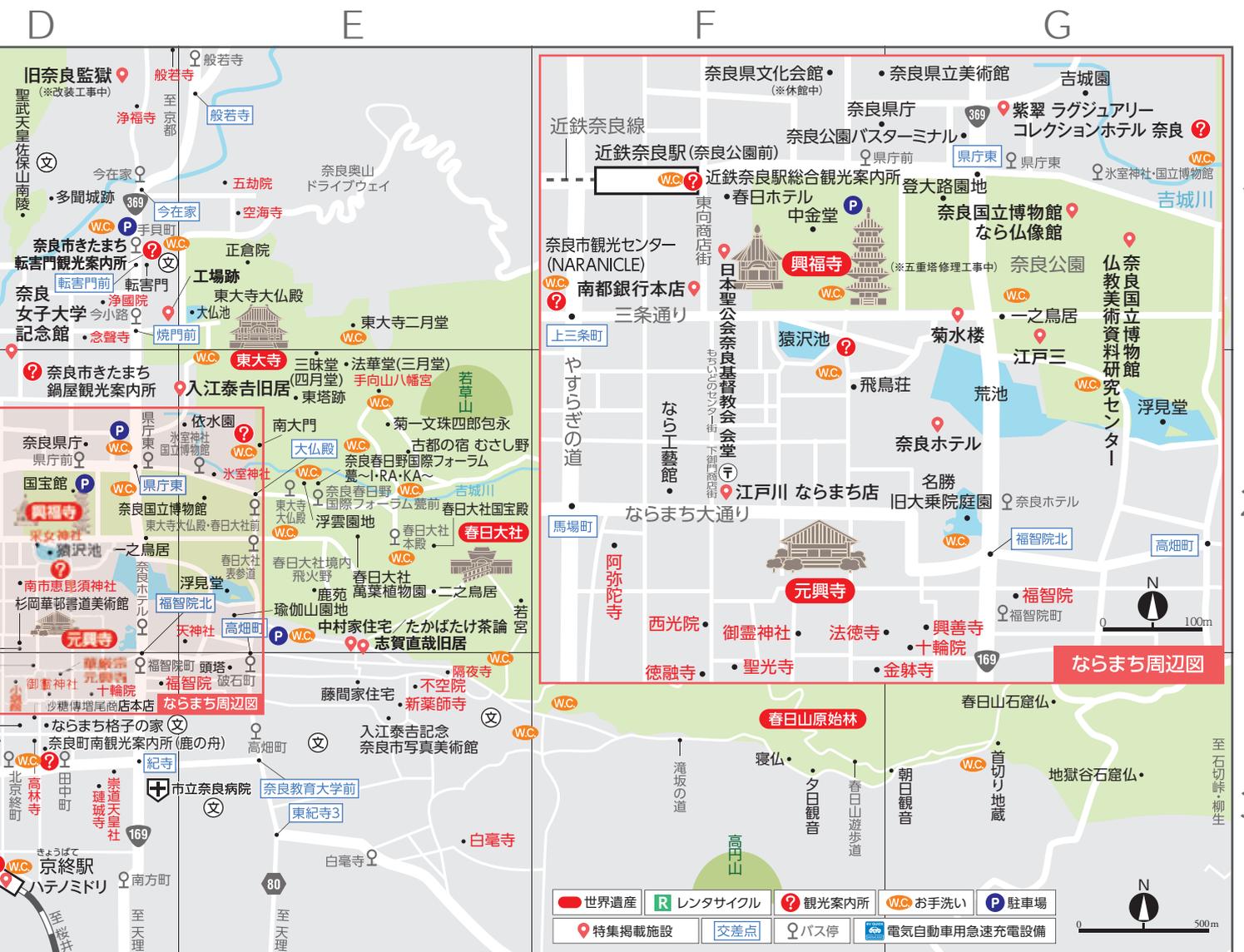
②松の下意识敷席(春日大社参道・一之鳥居横)

街中を練り歩いてきた「お渡り式」一行が、「影向の松」の前で田楽・猿楽などの芸能を披露する「松の下意识」を解説(放送)付きでゆっくりご拝観いただけます。かつては豊臣秀吉や秀長が検知した伝統ある行事です。 観覧時間:13:00頃~14:30頃 料金:4,500円<北席・南席>(おん祭解説書付)

③お旅所前棧敷席(春日大社参道・お旅所前)

「松の下意识」を終えた一行が、お旅所の芝舞台で様々な伝統芸能を若宮様に奉納します。 観覧時間:13:00頃~(行列通過)14:30頃~22:30頃(お旅所祭) 料金:10,000円(おん祭解説書・音声ガイド付)

プランナンバー【B0116】【B0096】【B0121】の取消料について
イベント実施の4日前まで:無料/3日前~当日開始前まで:料金の70%/
開始後・無連絡不参加:料金の100%



観光に関するお問い合わせ

- 奈良市観光協会 0742-30-0230
- 奈良市観光戦略課 0742-34-4739
- 柳生観光協会 0742-94-0002
- 月ヶ瀬観光協会 0743-92-0300

交通に関するお問い合わせ

- J R 西日本お客様センター 0570-00-2486
- 近鉄電車テレフォンセンター 050-3536-3957

- 奈良県ビジュアルビューロー 0742-23-8288
- 奈良県観光力創造課 0742-27-8482
- 奈良まほろば館 (東京) 03-5568-7081

- 奈良交通お客様サービスセンター 0742-20-3100

宿泊に関する情報

- 奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合
..... <https://yado-nara.gr.jp/>
- ガイドに関するお問い合わせ**
- 奈良ガイド協会 0742-23-2189
- 奈良観光ガイド (奈良史蹟歴史研究普及会)
..... 0742-22-0455
- なら・観光ボランティアガイドの会 (朱雀)
..... 0742-27-9889

Information



奈良旅にはぐるっとバスが便利!

土日祝を中心に運行(15分間隔)
 大宮通りルートは平日も運行(30分間隔)
 ※大宮通りルートは、春・秋の観光シーズンの
 土日祝に大仏殿前駐車場で折り返し運行
 詳しくは「奈良公園・平城宮跡アクセスナビ」
 ※ご乗車の際は右記二次元コードなど
 でご確認ください。

大宮通りルート
9:00 ~ 17:00

奈良公園ルート
9:00 ~ 17:00

若草山麓ルート
10:20 ~ 17:00

お問い合わせ・奈良中心市街地公共交通活性化協議会(奈良県道路建設課内) ☎0742-27-8667
 ・奈良交通お客様サービスセンター ☎0742-20-3100
 ※上記は、2024年8月時点の内容です。

バイクシェアが今流行っています!

話題のシェアサイクルは、旅行者が好きなポートでレンタル、返却が可能です。ご利用方法は右記二次元コードからご確認ください。

奈良バイクシェア

(株)ドコモバイクシェア
 QRコードより
 アプリをダウンロード



土日祝は奈良公園周辺が混雑します。公共交通機関をご利用ください。

AIトラベルガイド
 あなたの観光に寄り添う

奈良市観光協会公式

奈良市観光協会 × VACAN

今の混雑状況がわかるマップ

JR新大阪駅から	JRおおさか東線 直通快速 約60分	JR 奈良駅
JR京都線 約5分	大阪	JR 奈良駅
地下鉄 約15分	なんば 大阪難波	近鉄奈良駅
山陽電車 姫路方面から	山陽電車本線 西代	近鉄奈良駅
JR・近鉄京都駅から	近鉄難波線・奈良線 快速急行 約40分	近鉄奈良駅
	阪神本線・なんば線 快速急行 約40分	近鉄奈良駅
	JR奈良線 快速 約45分	JR 奈良駅
	近鉄京都線・奈良線 近鉄特急 約35分 急行 約50分	近鉄奈良駅

奈良大和路 定期観光バス

おすすめPOINT

- ①バス運賃と拝観料がセットになってお得!
- ②全コースバスガイドが丁寧にご案内

2コース目がお得!

1日もしくは連続2日間で2コース以上をご利用いただくと、2コース目以降の料金に連続乗車割引が適用されます。(詳しくは奈良交通ホームページをご覧ください)

VR(バーチャルリアリティ)体験コース!

A 東大寺・春日大社・興福寺・若草山 半日

行程 東大寺～春日大社～興福寺(VR体験)～若草山山頂～近鉄・JR奈良駅

料金 大人 6,300円 小児 3,650円

E 大神神社と飛鳥めぐり 一日 昼食付

行程 大神神社～石舞台古墳(VR体験)～「柿の葉ずしヤマトあすか店 夢宗庵」(昼食)～キトラ古墳壁画体験館「四神の館」～橘寺～飛鳥寺(VR体験)～近鉄・JR奈良駅

料金 大人 9,700円 小児 6,180円

C 法隆寺・薬師寺・唐招提寺 一日 昼食付

行程 法隆寺...中宮寺...「弁慶」(昼食)～慈光院(抹茶の賞味)～薬師寺～唐招提寺～平城宮跡・朱雀門(車窓)～JR・近鉄奈良駅

料金 大人 10,500円 小児 5,540円

外国語音声ガイド対応コース!英語・中国語 無料レンタル(台数に限りがございます。)

G 岩船寺・浄瑠璃寺 半日

行程 岩船寺～浄瑠璃寺～JR・近鉄奈良駅

料金 大人 3,400円 小児 1,620円

H 正暦寺・弘仁寺 半日

行程 正暦寺～弘仁寺～近鉄・JR奈良駅

料金 大人 3,700円 小児 1,700円



春日大社 (撮影: 桑原英文)



大神神社



浄瑠璃寺

※写真はイメージです。

運行日・運行時間につきましては、奈良交通ホームページをご覧ください



お問合せ お申込み **奈良交通 総合予約センター** <Webからも24時間お申込み受付中>
☎ 0742-22-5110 (受付時間 9:00～18:00 / 年中無休) [奈良交通 定期観光バス](#) [検索](#)

(2024年8月1日現在の情報です。社会情勢・感染状況により、やむを得ず運休や内容を変更する場合がございますので、ホームページ等で事前にご確認ください。)

●JR西日本



移動生活ナビアプリ

WESTER

経路検索から列車予約 **調べたらすぐに予約!**

クーポン配信 **おトクなクーポンGET!**

スタンプラリー **おでかけして賞品GET!**



WESTERで西日本を
マスターしよう!



●近鉄のおトクな情報

近鉄

さあ、万葉の時へ。

大阪・奈良・京都を結ぶ、
観光特急「あをによし」

※掲載内容は、2024年8月現在のものです。変更となる場合がありますので、お出かけの際は、事前にご確認ください。※行楽シーズンは奈良公園周辺道路の混雑が予想されます。公共交通機関をご利用ください。※料金は特筆がない限り税込料金です。